

令和6年度施策及び事業案の概要

	ページ
令和6年度当初予算（2月補正含む）（案）の概要	1
令和6年度主要事業等（2月補正含む）一覧	2
令和6年度主要事業等（2月補正含む）説明資料	
○ひろしまスタイル定住促進事業	6
○外国人材の受入・共生対策事業	7
○スポーツに親しむ環境創出事業	8
○スポーツを活用した地域活性化推進事業	9
○国際平和拠点ひろしま構想推進事業	10
○みらいアスリートチャレンジ応援事業	11
○都市圏魅力創造事業	12
○広島西飛行場跡地活用推進事業	13
○サッカースタジアム等整備事業【2月補正含む】	14
○ひろしま里山・人材力加速事業	15
○元気さとやま応援プロジェクト	16
○集落対策推進費	17
○デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業	18
○広島県地域公共交通ビジョン推進事業	19
○地域公共交通維持確保事業	20
○広島型 MaaS 推進事業	21
○鉄道ネットワークを活かした中山間地域の魅力向上事業	22
○鞆地区振興推進費【2月補正含む】	23
○友好提携周年記念事業（四川省40周年・グアナファト州10周年）	24
○令和6年度（案）「第Ⅱ期 広島県中山間地域振興計画」関連事業	別冊

令和6年度当初予算（案）の概要

（令和5年度2月補正含む）

【款項別予算】

（単位：千円、％）

区 分	令和5年度 2月補正予算額	令和6年度当初予算額				合計	令和5年度 当初予算額	対前年度比		
	(A)	(B)	国支出金	その他	一般財源	(C) = (A) + (B)	(D)	(B) - (D)	(B) / (D)	
歳 出	総務費	115,608	8,170,450	500,788	2,779,746	4,889,916	8,286,058	8,946,167	△775,717	91.3%
	総務管理費	0	969,468	32,908	273,018	663,542	969,468	873,195	96,273	111.0%
	企画費	0	356,450	0	0	356,450	356,450	522,202	△165,752	68.3%
	地域振興費	115,608	6,796,625	466,990	2,506,288	3,823,347	6,912,233	6,575,122	221,503	103.4%
	選挙費	0	47,907	890	440	46,577	47,907	975,648	△927,741	4.9%
	合 計	115,608	8,170,450	500,788	2,779,746	4,889,916	8,286,058	8,946,167	△775,717	91.3%

※増減の主なもの

（単位：千円）

事業名	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	差引増減	増 減 の 理 由
《増加の主なもの》				
国際平和拠点ひろしま構想推進事業	263,664	145,581	118,083	被爆80年となる令和7年を見据えた取組（2025世界平和経済人会議ひろしま（仮称）の開催準備等）による経費の増
集落対策推進費	28,287	0	28,287	新規事業
《減少の主なもの》				
広島県議会議員一般選挙費	0	920,269	▲ 920,269	事業終了
G7サミット推進事業	0	127,400	▲ 127,400	事業終了

主要事業一覧

○ それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

県民の挑戦を後押し

■ 県民が抱く不安を軽減し『安心』につなげる

ひろしまスタイル定住促進事業 149,180 千円 . . . 6

ウェブやチャットボット等のデジタル技術を最大限活用し、情報提供及び相談対応の強化を図ることで、移住を検討している層に対して「都市と自然の近接性」という地域特性を生かした広島らしいライフスタイルを提案し、その実現を後押しすることにより、東京圏等から本県への移住・定住を促進

外国人材の受入・共生対策事業 47,757 千円 . . . 7

県内企業等において、特定技能等の外国人材の受入れが適正かつ円滑に行われ、外国人が、県内企業で活躍し、孤立することなく県民の一員として地域に溶け込み、安心して生活できる環境を整備

スポーツに親しむ環境創出事業 20,179 千円 . . . 8

県民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む基盤として、誰もが日常的にスポーツに親しむ機会を創出

■ 県民の『誇り』につながる強みを伸ばす

スポーツを活用した地域活性化推進事業 95,989 千円 . . . 9

地域の多彩なスポーツ資源を活かした県内市町の様々な取組への支援や県内スポーツチームの応援環境の充実等を通じてスポーツを活用した地域の活性化を推進

国際平和拠点ひろしま構想推進事業 263,664 千円 . . . 10

核兵器廃絶や復興・平和構築などの分野の研究や活動が活発に展開される「国際平和拠点ひろしま」を実現することを通じて、平和で安定した国際社会の実現に貢献

県民の挑戦を後押し（続き）

■ 県民一人一人の夢や希望の実現に向けた『挑戦』を後押し

みらいアスリートチャレンジ応援事業 58,465 千円 . . . 11

スポーツを通じて子供たちが夢や希望に挑戦でき、自身の適性や志向にあったスポーツの楽しみ方を発見、選択し、自身の目標に挑戦できている状態を目指すため、小中高の各段階での取組をつなぎ、子供たち一人一人の資質や志向に応じた挑戦を支援

特性を生かした適散・適集な地域づくり

都市圏魅力創造事業 9,848 千円 . . . 12

広島都市圏及び備後圏域において、内外の多様な人材を惹きつける魅力と活力ある地域環境の創出に向け、各圏域の中心である広島市及び福山市と連携した取組を推進

広島西飛行場跡地活用推進事業 159,950 千円 . . . 13

広島都市圏における高次都市機能集積強化により中枢拠点性の向上を図るため、広島西飛行場跡地利用計画に基づき、広島市と共同で取組を推進

サッカースタジアム等整備事業【2月補正含む】 292,165 千円 . . . 14

広島都市圏における中枢拠点性の向上を図るため、多機能化・複合化による広域的な集客力のあるサッカースタジアム及び広場エリア等を広島市と連携して整備し、県全体の活性化につなげる

ひろしま里山・人材力加速事業 31,633 千円 . . . 15

中山間地域の地域づくりリーダーの活動が、将来にわたって主体的かつ継続的に展開されるよう、資金調達支援や人材のネットワーク化を進めるとともに、多様な人材の確保に向けて、活動参画への一層の機運醸成を推進

元気さとやま応援プロジェクト 53,967 千円 . . . 16

中山間地域に暮らす人々が将来に向けて、地域の元気さを実感できる環境を創出するため、チーム500登録者が行う地域に密着した新たな活動の立ち上げ経費を支援

特性を生かした適散・適集な地域づくり（続き）

集落対策推進費 28,287 千円 . . . 17

急速な人口減少と高齢化が進む中山間地域において、住民が安心して暮らし続けていくための集落対策を、住民、住民自治組織、行政等の関係者が一体となって推進

デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業 100,000 千円 . . . 18

中山間地域が抱える生活に身近な課題について、デジタル技術を活用して解決するための新たなサービスを導入しようとする市町の取組を支援し、中山間地域に住む県民が安心して暮らすことができる生活環境づくりを推進

広島県地域公共交通ビジョン推進事業 108,245 千円 . . . 19

県全域を対象とした地域公共交通政策のマスタープランとして策定する「広島県地域公共交通ビジョン」の目指す姿の実現に向けて、ビジョン施策の基盤となるデータ整備や人材育成を進めるとともに、市町や事業者と一体となった利用促進策を実施

地域公共交通維持確保事業 900,479 千円 . . . 20

地域の幹線的・広域的なバス路線、日常生活を支える市町等運行路線、県として維持すべき航路等、地域の暮らしや経済活動を支える地域公共交通を将来にわたって安定的に維持・確保

広島型 MaaS 推進事業 31,200 千円 . . . 21

交通事業者・利用者・受益者（商業施設等）が主体的に連携し、デジタル技術を活用しながら、交通と生活サービスの相乗効果を生み出す「広島型 MaaS」を県内全域に展開するとともに、新たな移動サービスの調査を実施

鉄道ネットワークを活かした中山間地域の魅力向上事業 20,000 千円 . . . 22

中山間地域の魅力向上を図るため、鉄道網を地域資源として活用し、中山間地域ならではの地域交流の拡大や地域の利便性向上に取り組む市町・沿線協議会等を支援

○ その他

鞆地区振興推進費【2月補正含む】

2,087,116 千円 . . . 23

鞆地区のまちづくりを促進するため、鞆地区の地域振興に係る事業について、福山市と連携・協力し、地元住民の方々と意見交換を重ねながら取組を推進

友好提携周年記念事業（四川省 40 周年・グアナファト州 10 周年）

56,592 千円 . . . 24

四川省との友好提携が 40 周年、グアナファト州との友好提携が 10 周年を迎えることから、記念事業を実施し、交流を促進

課名	地域力創造課
担当者	兼田
電話番号	082-513-2581

ひろしまスタイル定住促進事業

1 ねらい

ウェブやチャットボット等のデジタル技術を最大限活用し、情報提供及び相談対応の強化を図ることで、移住を検討している層に対して「都市と自然の近接性」という地域特性を生かした広島らしいライフスタイルを提案し、その実現を後押しすることにより、東京圏等から本県への移住・定住を促進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区分	内容	予算額
広島らしい ライフスタイルの 魅力発信	○移住ウェブサイト「HIROBIRO.」の運用・情報提供の充実 ○市町や企業等と連携したイベントの開催 ○移住潜在層へのアプローチや移住検討者の課題解決等を目的としたセミナー形式での情報発信	42,227
移住希望者と 地域のマッチング	○移住相談窓口「ひろしま暮らしサポートセンター」の運営 ○移住検討熟度の向上を促進するための来広支援 ○チャットボットを活用した移住熟度・興味関心に応じた移住行動の提案	22,555
移住者に対する 受け皿づくり	○地域における移住の受け皿づくり ○移住支援金・起業支援金の交付 ○交流定住促進協議会への参画	84,398

3 令和6年度予算額

149,180千円（一部国庫）

課	名	国際課
担	当	者
電	話	大小田
		082-513-2359

外国人材の受入・共生対策事業

1 ねらい

県内企業等において、特定技能等の外国人材の受入れが適正かつ円滑に行われ、外国人が、県内企業で活躍し、孤立することなく県民の一員として地域に溶け込み、安心して生活できる環境を整える。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
多文化共生の 地域づくり支援	○外国人との共生推進事業 ・外国人が地域と繋がりを持ちながら、生活に必要な情報を共有できる仕組みづくりを市町と連携して実施 ○異文化理解促進プログラム ・小中高生を対象とした異文化体験講座等を実施	4, 9 8 6
	○外国人専門相談窓口の運営及び地域日本語教室の拡充 ・在留資格や労働問題などに関する多言語専門相談窓口の運営と、地域日本語教室の拡充に向けた取組を実施	4 0, 9 2 5
	○外国人への情報提供の充実 ・県ポータルサイト (Live in Hiroshima) から、生活関連情報、地域行事、イベント情報等を多言語で SNS 等により発信 等	1, 8 4 6

3 令和6年度予算額

4 7, 7 5 7 千円 (一部国庫)

※外国人材の受入・共生対策プロジェクト・チームのうち、地域政策局分の事業について記載

課名	スポーツ推進課
担当者	田口
電話番号	082-513-2641

スポーツに親しむ環境創出事業【新規】

1 ねらい

県民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む基盤として、誰もが日常的にスポーツに親しむ機会を創出する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
スポーツを通じた「遊び 学び 育つひろしまっ子！」育成事業	○幼稚園教諭や保育士等への運動遊び研修の充実 運動遊びを通じた「5つの力」を育む教育・保育を実践しようとする幼稚園教諭や保育士等を育成するため、研修を実施 〔対象者〕 県内の幼稚園、保育所、認定こども園（約1,000所）の幼稚園教諭や保育士等	5, 1 7 9
身近な公共空間を活用した運動習慣化促進事業	○身近な公共空間を活用した運動習慣化の促進 働く世代や子育て世代に対し、行動変容の専門家との検討を踏まえ、市町、民間事業者等と連携して「気軽に楽しく参加しやすい」運動・スポーツプログラムを提供することで、運動習慣化への検証を行う。 〔対象者〕 働く世代、子育て世代等（県内2市町程度を想定）	1 5, 0 0 0

3 令和6年度予算額

20, 1 7 9千円（一部国庫）

課	名	スポーツ推進課
担	当	山本
電	話	082-513-2649

スポーツを活用した地域活性化推進事業【一部新規】

1 ねらい

スポーツを核とした豊かな地域づくりに向け、スポーツを活用した地域活性化に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
県内各地域の 取組支援 【一部新規】	<p>○県内市町の「わがまちススポーツ」への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザーボードによるノウハウ・人脈支援 ・県内市町の実施するスポーツを活用した地域活性化に係る取組の費用の一部に対する財政支援 <p>《概要》 上 限 額：1市町あたり 5,000 千円 対象事業：スポーツを活用した地域活性化に資する事業（ソフト事業及びソフト事業に付随するハード事業） 補 助 率：1/2</p> <p>○「わがまちススポーツ」の成果継続・定着への支援 【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを活用した地域活性化の取組成果の継続・定着に向けての推進体制強化への支援 <p>《概要》 上 限 額：1市町あたり 5,000 千円 対象事業：スポーツコミッション設立等の推進体制強化に資する事業（ソフト事業） 補 助 率：1/2</p>	36,605
県内スポーツ の応援環境の 充実	<p>○地域のスポーツ資源であるトップスポーツチームを最大限活用した、県民の関心を高めるためのプロジェクトの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島横断型スポーツ応援プロジェクト TeamWISH の運営 ・県内トップスポーツチームと連携したイベントの開催等 	29,940
スポーツアク ティベーション ひろしま (SAH) の組織 運営	<p>○スポーツを活用した地域活性化を推進するため、スポーツアクティベーションひろしまの運営</p>	29,444

【わがまち~~ス~~スポーツ】

地域のスポーツ資源を活用して、それぞれが目指す地域の活性化を図る取組

【スポーツアクティベーションひろしま】

地域に根付いたスポーツや豊かな自然環境、数多くのスポーツチームなど、広島ならではの豊富なスポーツ資源を活用した地域の活性化に向け、県内市町や関係団体と連携し、取組を推進していくための組織

3 令和6年度予算額

95,989千円（単県）

課名	平和推進プロジェクト・チーム
担当者	松崎・西澤
電話	082-513-2366

国際平和拠点ひろしま構想推進事業

1 ねらい

世界中のリーダーや研究者、NGO など、幅広い人材や情報・知識、資金などの資源を広島に集め、結びつけ、つなぐことにより、核兵器廃絶や復興・平和構築などの分野の研究や活動が活発に展開される「国際平和拠点ひろしま」を実現することを通じて、平和で安定した国際社会の実現に貢献する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分		内 容	予算額
核兵器廃絶に向けた新たな政策づくりと多国間枠組みの形成	政策づくり事業	世界的な平和研究機関等と連携し、核抑止に替わる新たな安全保障政策づくりを推進する。(ひろしまラウンドテーブル開催、海外研究機関等と連携した政策提言プロジェクト、ひろしまレポート作成等)	64,065
	多国間枠組み形成事業	国連等と連携し、新たな安全保障政策をベースにした多国間枠組みの形成を図る。(NPT運用検討会議準備委員会での働きかけ、フレンズ会合設置準備、国際平和のための対話イベント等)	18,644
平和の取組への賛同者拡大と世界への働きかけ	国際社会等へのアウトリーチ事業	国連や各国政府への働きかけ強化のため、多様な団体とのネットワーク化を図る。(国際会議等での働きかけ、賛同者拡大キャンペーン等)	28,850
広島が有する経験や資源を生かした復興・平和構築	人材育成強化事業	核兵器廃絶と国際平和の実現のため、グローバルに活躍し、平和貢献できる人材を育成する。(グローバル未来塾 in ひろしま、広島-ICAN アカデミー等) 【広島サミットの成果を継続するため、広島-ICAN アカデミー等にG7枠を設け、各国の若者を招聘】	18,220
持続可能な平和推進メカニズムの構築	プラットフォーム構築事業	多様な主体の参画を促すプラットフォームの構築を図るとともに、平和資源の集積機能等を備えた体制を整備する。(2025 世界平和経済人会議ひろしま(仮称)の開催準備、WEBサイトを通じた賛同者拡大、へいわ創造機構ひろしまの運営等)	121,728
	拠点構想推進事業	国際平和拠点ひろしま構想推進のため、構想推進委員会の開催等を行う。	12,157

3 令和6年度予算額

263,664千円(単県)

課 名	スポーツ推進課
担 当 者	田口
電 話	082-513-2644

みらいアスリートチャレンジ応援事業【一部新規】

1 ねらい

スポーツを通じて子供たちが夢や希望に挑戦でき、自身の適性や志向にあったスポーツの楽しみ方を発見、選択し、自身の目標に挑戦できている状態を目指すため、小中高の各段階での取組をつなぎ、子供たち一人一人の資質や志向に応じた挑戦への支援に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
個々の能力に寄り添った運動機会の提供 (小学生(低学年)) 【新規】	「気軽で楽しく、個々の能力に寄り添った運動機会」を提供することで、「運動好きになるきっかけ」をつくる。 〔対象〕 県内の小学生(低学年)、地域の指導者 等 〔内容〕 運動をこれから始める子供に、スポーツの入り口として、体を動かす楽しさと達成感を実感させることのできる指導者の育成などを図る。	8, 9 9 6
様々なスポーツに出会う機会の提供 (小学生(高学年)) 【新規】	様々な競技の体験機会と併せ、「子供たちの潜在能力を発見する機会」を提供することで、「好きなスポーツと出会うきっかけ」をつくる。 〔対象〕 県内の小学生(高学年) 〔内容〕 精密測定器具を用いたスポーツ能力発見会を通じ、個々の特徴に応じたスポーツを提案	5, 9 6 9
ひろしまスポーツアカデミー (中学生)	能力の高い選手を特化種目競技(ローイング、ホッケー、カヌー、ボウリング、レスリング)で選考し、将来国際舞台で活躍するトップアスリートの育成を目指す。 〔対象〕 県内の中学生 〔内容〕 競技拠点(地域)で継続した質の高い育成プログラムを実施するとともに、アスリートにとって必要な共通プログラム(身体能力開発プログラム等)を提供	1 3, 5 0 0
競技力向上拠点校 (高校生)	競技力向上の拠点となる高等学校を指定し、優秀な選手が活躍できる場を確保することで、全国大会等で活躍できる選手の継続的な育成を図る。 〔対象〕 県内の高校生 〔内容〕 当該競技の運動部活動の強化を支援(トップコーチ派遣、強化合宿等)	3 0, 0 0 0

3 令和6年度予算額

5 8, 4 6 5 千円 (単県)

課名	都市圏魅力づくり推進課
担当者	中田
電話番号	082-513-2566

都市圏魅力創造事業

1 ねらい

広島都市圏及び備後圏域において、内外の多様な人材を惹きつける魅力と活力ある地域環境の創出に向け、各圏域の中心である広島市及び福山市と連携した取組を推進する。

2 事業の概要

- 広島市都心部（紙屋町・八丁堀地区及び広島駅周辺地区）の中核拠点性の向上を目指して、広島市と連携して取り組む事業
- 備後圏域の活性化につながる福山駅周辺の魅力の向上を目指して、福山市と連携して取り組む事業

(単位：千円)

区分	内容	予算額
魅力的な都市環境形成事業	≪広島市≫ 「ひろしま都心活性化プラン」に基づく都心のまちづくりの推進 ○広島市都心部のまちづくりの推進 ・エリアマネジメント団体の活動支援や新たに「広島都心会議ミライビジョン2030」に掲げる取組を進める広島都心会議を支援 ≪福山市≫ 「福山駅前再生ビジョン」及び「福山駅周辺デザイン計画」に基づき福山駅周辺地区の再生を図るために市が行うまちづくりに係る取組を支援 ○福山駅周辺地区のまちづくりの推進 ・エリアの価値を高める開発の促進を目指し、地権者などを対象として、まちの課題解決手法の共有やその実践に向けた勉強会を行う福山市を支援 ≪共通≫ ○街の魅力の向上に向けたデザイン活用の促進 ・街の付属物等をデザインする取組などを実施	9, 848

3 令和6年度予算額

9, 848千円 (単県)

課名	都市圏魅力づくり推進課
担当者	水本
電話	082-513-2568

広島西飛行場跡地活用推進事業

1 ねらい

広島都市圏における高次都市機能集積強化により中枢拠点性の向上を図る。

2 事業の概要

広島西飛行場跡地利用計画に基づき、広島市と共同で関連事業に取り組む。

(単位：千円)

区分	内容	予算額
基幹道路等の整備等	道路詳細設計及び工事 〔事業主体〕 広島市 〔負担割合〕 県 1/2・市 1/2	67,500
多目的スポーツ広場の整備	工事（上物整備工事、設備工事） 〔事業主体〕 広島市 〔負担割合〕 県 1/2・市 1/2	92,000
新たな産業（にぎわい）ゾーンの活用に係る検討	新たな産業（にぎわい）ゾーンの活用に係る検討経費	450

3 令和6年度予算額

159,950千円（単県）

課 名	都市圏魅力づくり推進課
担 当 者	水本
電 話	082-513-2568

サッカースタジアム等整備事業

1 ねらい

広島都市圏における中枢拠点性の向上を図るため、多機能化・複合化による広域的な集客力のあるサッカースタジアム及び広場エリア等を広島市と連携して整備し、県全体の活性化につなげる。

2 事業の概要

事業主体の広島市に対して、サッカースタジアム等整備経費（DB事業・P-PFI事業等）の一部を補助する。

（単位：千円）

内 容		負担割合	予算額	
			令和5年度 2月補正予算	令和6年度 当初予算
サッカースタジアム等整備事業 (DB事業・P-PFI事業等)	スタジアム関連整備 広場エリア整備 施工監理	広島市に措置される交付税相当額を差し引いた実質自治体負担額の1/2	115,608	176,557

【DB（デザイン・ビルド）】

設計及び施工を一体として発注する方式

【P-PFI（Park-PFI）】

民間事業者を公募により選定し、公園に飲食店、売店等（公園施設）を設置するとともに、その収益により広場等の公園施設（特定公園施設）の整備を行うことで、公共の財政負担を軽減しつつ、公園の質の向上、公園利用者の利便の向上を図るもの

3 令和6年度予算額等

令和5年度2月補正予算額 115,608千円（単県）

令和6年度当初予算額 176,557千円（単県）

課名	中山間地域振興課
担当者	藤谷
電話	082-513-2632

ひろしま里山・人材力加速事業【一部新規】

1 ねらい

これまで発掘・育成してきた中山間地域の地域づくりリーダーの活動が、将来にわたって主体的かつ継続的に展開されるよう、資金調達支援や人材のネットワーク化を進めるとともに、多様な人材の確保に向けて、活動参画への一層の機運醸成を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

区分	内容	予算額
新たな人材の育成・機運醸成【一部新規】	<ul style="list-style-type: none"> ○リーダー育成塾の開講 <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくりのノウハウを学ぶ「ひろしま《ひと・夢》未来塾」の開講（第10期） ○地域課題解決手法に関する学習機会の創出【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり活動の特定のテーマに絞った学習プログラムを開設し、参加者にノウハウを習得してもらうとともに、事業後もプログラム造成者との関係性を継続する「ひろしま里山づくり学習プログラム」の実施 ○幅広い活動実践に向けた機運醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・里山資源を生かした取組の好事例の表彰を行う「ひろしま里山グッドアワード」の実施 	21,068
チーム500を活用した活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ○中山間地域の活動実践者のプラットフォーム「ひろしま里山・チーム500」の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・登録者の地域づくり活動情報の発信 ・実践者間の交流促進 ・地域内外の人材をつなげるウェブサイトの運営 ○新たな活動支援のための環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・産学金官で構成する「さとやま未来円卓会議」による助言 ・自立的な活動実践に向けたクラウドファンディング活用支援 等 ○相談窓口「地域づくりサポートデスク」の運営 	10,565

3 令和6年度予算額

31,633千円（単県）

課名	中山間地域振興課
担当者	藤谷
電話番号	082-513-2632

元気さとやま応援プロジェクト

1 ねらい

中山間地域に暮らす人々が将来に向けて、地域の元気さを実感できる環境を創出するため、地域づくりに取り組む人材のプラットフォーム「ひろしま里山・チーム500」（以下「チーム500」という。）の登録者が地域を巻き込み、地域と協働して行う新たな活動の立ち上げに必要な経費に対して、支援を行う。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容	予算額				
<p>○ 地域に密着した新たな活動の立ち上げに必要な経費を支援</p> <p>【対象者】 チーム500の登録者</p> <p>【対象活動例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民との接点の拡大を図るコミュニティ支援 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 子供の学習支援、多世代が交流する拠点の整備、伝統文化の継承 など </td> <td style="font-size: 2em; padding: 0 5px;">}</td> </tr> </table> ・ 仕事づくりを通じた地域との新たなつながりを生み出す活動 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;"> 遊休施設等を活用したカフェでの高齢者サロンの開催、耕作放棄地で栽培した農作物を原料とした加工品製造における地域雇用 など </td> <td style="font-size: 2em; padding: 0 5px;">}</td> </tr> </table> <p>【補助率】 補助対象経費の2/3（補助上限額1,000千円）</p>	子供の学習支援、多世代が交流する拠点の整備、伝統文化の継承 など	}	遊休施設等を活用したカフェでの高齢者サロンの開催、耕作放棄地で栽培した農作物を原料とした加工品製造における地域雇用 など	}	53,967
子供の学習支援、多世代が交流する拠点の整備、伝統文化の継承 など	}				
遊休施設等を活用したカフェでの高齢者サロンの開催、耕作放棄地で栽培した農作物を原料とした加工品製造における地域雇用 など	}				

3 令和6年度予算額

53,967千円（単県）

課名	中山間地域振興課
担当者	藤谷
電話番号	082-513-2632

集落対策推進費【新規】

1 ねらい

急速な人口減少と高齢化が進む中山間地域において、住民が安心して暮らし続けていくための集落対策を、住民、住民自治組織、行政等の関係者が一体となって推進する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
中間支援機能の構築	○地域住民の話合いや計画づくりを伴走支援する専門人材の育成・派遣 ○集落対策の必要性について意識啓発を図るワークショップの開催	15,301
生活サービスの確保	○食料や燃料等の生活物資を供給するサービスなどを確保するための持続可能な仕組みづくり	9,999
アドバイザーボードの構築	○集落対策の取組を客観的に評価し、必要な見直しなどの助言を行う有識者組織の構築	2,987

3 令和6年度予算額

28,287千円 (一部国庫)

課 名	中山間地域振興課
担 当 者	藤谷
電 話	082-513-2632

デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業

1 ねらい

中山間地域が抱える生活に身近な課題について、デジタル技術を活用して解決するための新たなサービスを導入しようとする市町の取組を支援し、中山間地域に住む県民が安心して暮らすことができる生活環境づくりを進める。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
実装への取組支援等	<p>○デジタル技術を活用したサービスを通じて中山間地域における身近な生活課題の解決を図る市町に対し、課題分析や成果測定指標の設定等に係る伴走支援を行う。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題設定や課題解決のためのデジタル技術の選定支援 ・実装化に係る技術的助言 ・市町課題のセグメント化・共有化による取組の掘起し 等 	20,000
	<p>○複数市町の共同実施に向けた生活課題解決モデルの仕組みを検討する。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数市町共通課題の洗い出し ・共通課題に対応するソリューションの構想策定 等 	
	<p>○デジタル技術を活用したサービスの実装化に取り組む市町に対し、実装化に係る経費の一部を補助する。</p> <p>【対象分野】 生活交通、農地保全、医療・福祉、防災・減災、移住・定住など</p> <p>【対象市町】 課題解決に取り組む中山間地域を有する市町 (複数市町による共同実施も可)</p> <p>【補助率等】 事業費の1/2</p>	80,000

3 令和6年度予算額

100,000千円 (一部国庫)

課 名	交通対策担当
担 当 者	藤井
電 話	082-513-2579

広島県地域公共交通ビジョン推進事業【一部新規】

1 ねらい

県全域を対象とした地域公共交通政策のマスタープランとして策定する「広島県地域公共交通ビジョン」の目指す姿の実現に向けて、ビジョン施策の基盤となるデータ整備や人材育成を進めるとともに、市町や事業者と一体となった利用促進策にも取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
モビリティデータ連携基盤	<ul style="list-style-type: none"> ○データ活用に向けたダッシュボードの機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・交通データ、人流データ、行政データの集積及び可視化 ・上記データの交通政策への活用 ○市町等の担当者を対象としたデータ連携基盤研修会の開催 	84,750
交通人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○市町等の担当者を対象とした交通計画策定研修会の開催 	7,000
利用促進策の検討【一部新規】	<ul style="list-style-type: none"> ○エリア分科会の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・市町、交通事業者、学識者によるエリア分科会の運営 ○利用促進策等の検討、実施【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ・エリア分科会での議論を踏まえ、利用促進策等の検討、実施 ○EVバス導入による新規利用者の獲得 	11,495
広島県地域公共交通協議会運営費【一部新規】	<ul style="list-style-type: none"> ○協議会の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・県民代表、交通事業者、行政による法定協議会の運営 ○公共交通ビジョンのPDCA【新規】 <ul style="list-style-type: none"> ・住民アンケートの実施 ・評価指標における数値目標の達成状況を把握・評価 	5,000

3 令和6年度予算額

108,245千円（一部国庫）

課	名	交通対策担当
担	当	藤井
電	話	082-513-2579

地域公共交通維持確保事業【一部新規】

1 ねらい

地域の幹線的・広域的なバス路線、日常生活を支える市町等運行路線、県として維持すべき航路等、地域の暮らしや経済活動を支える地域公共交通を将来にわたって安定的に維持・確保する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
生活交通確保対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ○バス運行対策費補助事業 広域的・幹線的な事業者バス路線に対する運行経費等の補助 ①地域間幹線系統確保維持費 補助対象費用と収益の差額（欠損額）の補助 <補助率：国 1/2 県 1/2> ②地域間幹線系統確保維持費〔車両減価償却費等分〕 新車で購入される補助対象車両の減価償却費及び金融費用の補助 <補助率：国 1/2 県 1/2> ③広域生活交通路線確保維持費 補助対象費用と収益の差額（欠損額）の補助 <補助率：県 1/2 市町 1/2> ○事業者路線再編調査支援 各市町が行う路線再編のための調査費用の補助 <補助率：1/2（上限 1,000 千円）> 	473,385
市町生活交通支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活圏に必要な生活交通を維持確保するため、市町が運行するバス路線等に対する運航経費を補助 <補助額>年間走行キロ×補助単価×補助率 <補助率>全部過疎 1/3、一部過疎 1/4、非過疎 1/6 	131,043
離島交通対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ○離島から本土への唯一航路の運航欠損額について国補助制度を補完し、離島航路所在市町に対して補助 <補助対象>7航路 <補助率>国：標準収支差に対する補助（国が算定） 収支差見込額から標準収支差を除いた額（県 1/2、市町 1/2） 	124,556
生活航路維持確保対策事業【一部新規】	<ul style="list-style-type: none"> ○離島や架橋で結ばれた地域の経済活動を支える航路について、欠損額に応じて関係市町が負担する額の一部を補助 ※航路の実態調査や実証実験を行う【新規】 <補助対象額>算定式に基づき算出 <負担割合>補助対象額に対して、県 1/2、市町 1/2 	128,161
LRT システム整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ○「広島都市圏 LRT 整備計画」に基づく広域的な鉄道路線への低床式路面電車の導入に必要な費用の一部を補助 <補助率：国 1/3、県 1/12、市町 1/12、事業者 1/2> 	43,334

3 令和6年度予算額

900,479千円（単県）

課	名	交通対策担当
担	当	藤井
電	話	082-513-2579

広島型 MaaS 推進事業【一部新規】

1 ねらい

交通事業者・利用者・受益者（商業施設等）が主体的に連携し、デジタル技術を活用しながら、交通と生活サービスの相乗効果を生み出す「広島型 MaaS」を県内全域に展開するとともに、新たな移動サービスの調査を行うことによって、地域公共交通の利便性と持続可能性の向上を図る。

【MaaS】出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段をシームレスに一つのアプリで提供するなど、移動を手段としてではなく、利用者にとっての一元的なサービスとして捉える概念
 【広島型 MaaS】交通手段の統合にとどまらず、地域（住民）が主体となり、交通事業者、商業施設等の交通受益者と連携し、定額制の導入や生活サービスの統合などを行った新たな交通サービス

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
広島型 MaaS の推進	<p>○交通事業者、利用者、受益者が主体的に連携し、デジタル技術を活用しながら、交通と生活サービスの相乗効果を生み出す取組を実施する市町へ支援を行う。</p> <p>【補助要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活サービスとの統合を行うこと ・社会実装を目指すものであること ・地域公共交通計画に位置付けること など <p>【補助上限】</p> <p>5,000 千円/1 市町（補助率：10/10）</p>	16,200
新たな移動サービスの調査【新規】	<p>○交通空白地域における利便性と持続可能性を高める新たな移動サービスについて、将来的な社会実装に向けた調査を行う。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな移動サービスの設計 ・実証実験の実施計画策定 	15,000

3 令和6年度予算額

31,200千円（一部国庫）

課 名	交通対策担当
担 当 者	瀬戸
電 話	082-513-2584

鉄道ネットワークを活かした中山間地域の魅力向上事業

1 ねらい

中山間地域の魅力向上を図るため、鉄道網を地域資源として活用し、中山間地域ならではの地域交流の拡大や地域の利便性向上に取り組む市町・沿線協議会等を支援する。

2 事業の概要

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
鉄道網を活用した地域交流の拡大等	○鉄道網を地域資源として活用した、地域交流の拡大等の取組を支援 ・鉄道を活用した広域観光の促進 ・鉄道路線・駅舎を活用したイベントによる地域の魅力発信 ・鉄道を核とした地域交通の利便性向上 《対象路線》 JR 芸備線、JR 福塩線 《支 援 額》 路線ごとに上限 10,000 千円	20,000
	○JR 芸備線に係る再構築協議会が設置され、調査事業等を実施する際の対応（非予算）	—

3 令和6年度予算額

20,000千円（単県）

課名	都市圏魅力づくり推進課	道路整備課	港湾漁港整備課
担当者	中田	下隠	高橋
電話	082-513-2566	082-513-3898	082-513-4002

靱地区振興推進費

1 ねらい

靱地区の再生・活性化に向けたまちづくりを促進するために、生活利便性の向上や安全・安心の確保などを図ることを目的とした靱地区の地域振興に係る事業について、福山市と連携・協力し、地元住民の方々と意見交換を重ねながら、取組を進める。

2 事業の概要

【土木建築局所管】

(単位：千円)

区分	内容	予算額	
		令和5年度 2月補正予算額	令和6年度 当初予算額
町中の 交通処理対策	バイパス機能としての山側トンネル及び関連事業の調査設計, 工事等の実施	—	931,000
	電線地中化工事に係る調査設計の実施, 並びに江之浦～焚場間の交通処理対策に必要な用地買収及び道路拡幅工事の実施	—	334,000
防災対策	西町・道越地区及び江之浦～焚場地区における護岸の工事等の実施	—	313,400
交通・交流 拠点等の整備	交通・交流拠点等の工事等の実施	156,000	337,300
合計		156,000	1,915,700

【地域政策局所管】

(単位：千円)

寄附募集のための情報発信等	靱まちづくりビジョン（平成29年度福山市策定）を踏まえ、靱のまちづくりの取組に対する寄附を募るため、情報発信等を実施	—	15,416
---------------	--	---	--------

3 令和6年度予算額等

令和5年度2月補正予算額 156,000千円（一部国庫）

令和6年度当初予算額 1,931,116千円（一部国庫）

課	名	国際課
担	当	者
電	話	大小田
		082-513-2359

友好提携周年記念事業（四川省 40 周年・グアナファト州 10 周年） 【新規】

1 ねらい

本県と四川省との友好提携が 40 周年、グアナファト州との友好提携が 10 周年を迎えることから、記念事業を実施し、交流促進を図る。

2 事業の概要

1 広島県・四川省友好提携 40 周年記念事業

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
訪問団受入	○四川省紹介イベント ○友好提携 40 周年記念式典・祝賀会 ○県内視察 等	9, 1 8 9
訪問団派遣	○友好提携 40 周年記念祝賀会 ○省内視察 等	4, 2 3 7

2 広島県・グアナファト州友好提携 10 周年記念事業

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
訪問団派遣	○友好提携 10 周年記念式典・祝賀会 ○メキシコ県人会との交流 ○州内視察 ○神楽公演 等	4 3, 1 6 6

3 令和 6 年度予算額

5 6, 5 9 2 千円 (単県)

令和6年度

関連

「第Ⅱ期 広島県中山間地域振興計画」

ひと。しごと。くらし。 ずっと先の未来につなごう

事業

(案)

1 令和6年度の基本的な方向

- 「中山間地域振興計画」(第Ⅰ期:平成26年12月、第Ⅱ期:令和3年1月策定)に基づき、地域に暮らす方々が、将来に希望を持ち「心豊かに、笑顔で幸せな生活を営むことができる中山間地域」を目指して、多様な力でつながる《人》づくり、夢をカタチにできる《仕事》づくり、安心を支える《生活環境》づくりの三つを柱に、これまで関連施策を総合的に展開してきました。
- 特に第Ⅱ期計画においては、中山間地域を次世代に託すための力強い土台を築く期間として捉え、デジタル技術を活用したスマートな里山・里海づくりを進めることにより、持続可能な中山間地域の実現につなげることをしています。
- 新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和により、社会全体が解放感を取り戻しつつあることに加え、昨年5月に開催されたG7広島サミットを契機に、広島県の存在感が高まっている状況にあります。
- こうした環境変化を的確に捉え、コロナ禍で生まれた人々の価値観や暮らし方・働き方などの変化に対応した社会づくりに取り組むとともに、サミットを契機に高まった存在感を追い風とし、本県中山間地域の魅力や価値を向上させるための取組を進めてまいります。
- これら施策の展開にあたっては、目指す姿を市町と共有し、三つの施策の柱に沿って、協働・連携した取組を推進し、施策の実効性を高めてまいります。
- また、中長期的な展望に立って、中山間地域の集落の実態を踏まえ、住民が安心して暮らし続けることができるよう、住民、住民自治組織、行政等の関係者が一体となった集落対策を推進してまいります。

2 計画の目指す姿と基本姿勢

目指す姿

里山・里海に象徴される人と自然が作り出す中山間地域ならではの資産が、守るべき価値あるものとして、内外の人々により引き継がれる中で、

地域への愛着と誇りの高まりが、将来への希望と安心につながり、心豊かに、笑顔で幸せな生活を営むことができる中山間地域

基本姿勢

地域の基盤や特性を強みとして生かす

人のつながりや自然の豊かさなど、それぞれの地域が持つ資源や特性を「強み」として再認識し、眠っていた価値を引き出していくことによって、地域の価値向上につなげていきます。

価値に共鳴する人を増やし、支え合いを安心につなげる

中山間地域の「価値を維持・向上させる」ことの大切さに共鳴する多様な人材を地域内外で増やし、ともに地域の未来をつくる存在として認め合い、支え合うことによって、安心の醸成につなげていきます。

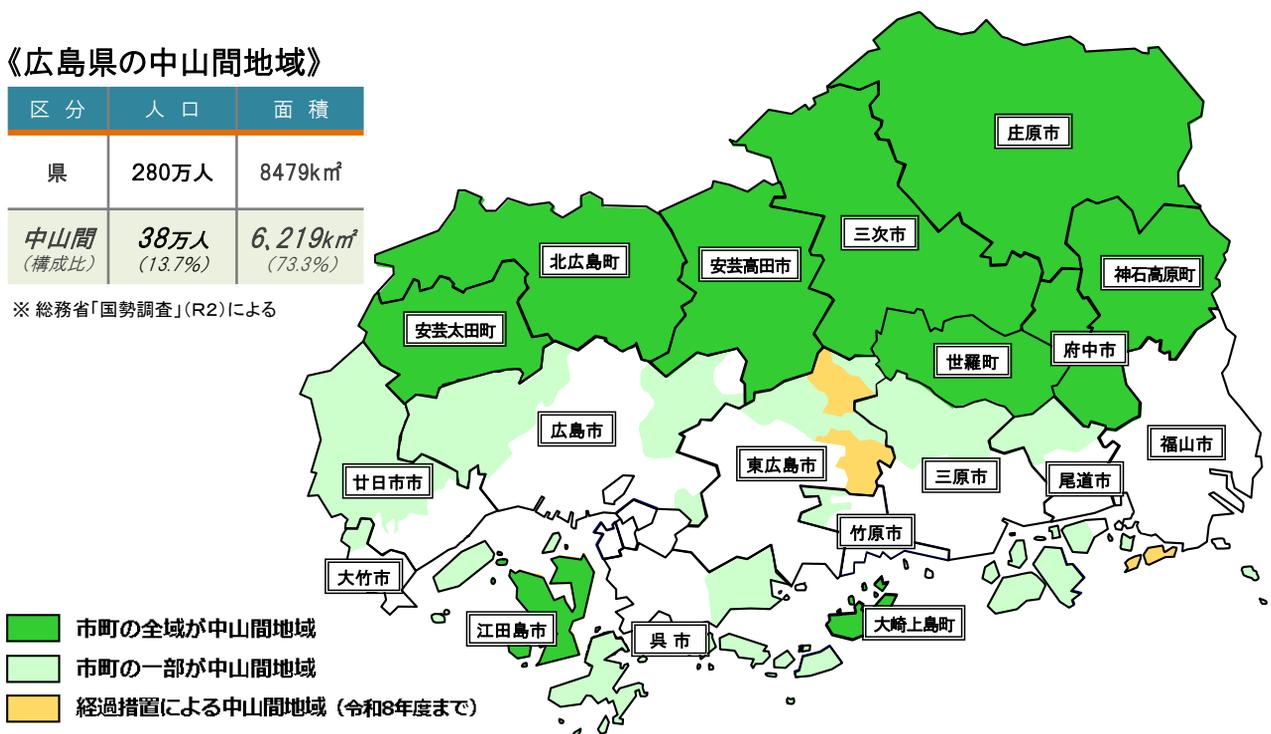
デジタルの力を取り込む

将来にわたって安心して暮らしを営むための新たな力となり得るデジタル技術を中山間地域の暮らしの中で分野横断的に実装することによって、新しい時代に対応した暮らしのモデルを創出します。

《広島県の中山間地域》

区分	人口	面積
県	280万人	8479km ²
中山間 (構成比)	38万人 (13.7%)	6,219km ² (73.3%)

※ 総務省「国勢調査」(R2)による



- 市町の全域が中山間地域
- 市町の一部が中山間地域
- 経過措置による中山間地域 (令和8年度まで)

3 計画に基づく施策体系

5年後の
目指す姿

施策の柱 (取組の方向)

施策の小柱

心豊かに、笑顔で幸せな生活を営むことができる中山間地域

中山間地域の資源や特性が価値ある資産として引き継がれ、その豊かさに共鳴する人たちによって、
将来への「夢や希望」を託す、様々なチャレンジが始まっています

■ 多様な力でつながる
人づくり

協働・連携・交流

(1) 多様な主体による自主的・主体的な地域づくり

移住

(2) 若い世代を呼び込む地域環境の創造

教育

(3) 地域を誇り未来を創る人材を育てる教育

■ 夢をカタチにできる
仕事づくり

農林水産業

(1) 生産性の高い持続可能な農林水産業の確立

事業展開・創業支援

(2) 地域特性を生かした事業展開や創業の促進

観光

(3) 地域資源を生かし、つなげる、
魅力ある観光地づくり

■ 安心を支える
生活環境づくり

医療・介護

(1) 地域医療・介護提供体制の確保

居住環境

(2) 地域特性に応じた居住環境の整備

子育て支援

(3) 子育て環境の充実

環境保全

(4) 里山・里海の環境保全

危機管理

(5) 危機対処能力の向上

4 中山間地域振興計画関連主要事業の予算額等

第Ⅱ期 広島県中山間地域振興計画 関連主要事業の予算額

R5年度との比較

R5 97.5億円 ⇒ R6 99.2億円 (1.7億円増)
※令和4年度2月補正(6.4億円)を含む
 ただし価格高騰対策分(32.4億円)除く ※令和5年度2月補正(4.0億円)を含む

H20年度との比較

※ 新たな過疎対策を重点分野と位置付けた初の予算

H20 51.3億円 ⇒ R6 99.2億円 (約1.9倍)

【施策ごとの主な事業】

ひと

3.8億円

■ 多様な力でつながる **人**づくり

- ① ひろしま里山・人材力加速事業
- ② 元気さやま応援プロジェクト
- ③ 集落対策推進費
- ④ ひろしまスタイル定住促進事業
- ⑤ 「学びの変革」推進事業

しごと

62.7億円

■ 夢をカタチにできる **仕事**づくり

- ① 食のイノベーション推進事業
- ② ひろしま型スマート農業推進事業
- ③ チャレンジ・里山ワーク拡大事業
- ④ 企業立地促進対策事業
- ⑤ 観光地ひろしま推進事業

くらし

32.7億円

■ 安心を支える **生活環境**づくり

- ① 地域医療介護総合確保事業
- ② デジタル技術を活用した
中山間地域の生活環境向上事業
- ③ 地域公共交通維持確保事業
- ④ 広島型MaaS推進事業
- ⑤ ひろしまの森づくり事業

注) 予算額は、「第Ⅱ期広島県中山間地域振興計画」に基づき、主に中山間地域に関わりの深い事業の予算額を合計したものであり、その他の「県内全域を対象に取り組む関連事業」の予算額は、別途(参考)として一覧にまとめている。

5 計画の推進に向けた施策別の主な取組

(1) 多様な力でつながる 人づくり

R6予算額 **3.8 億円**

目指す姿

第Ⅱ期 広島県中山間地域振興計画(抜粋)

- ◆ 地域に愛着や誇りを持つ人たちの一歩踏み出すためのチャレンジが次々と起こり、共感の輪が生まれています。また、地域に根差したリーダーが育ち、多様な人材のネットワークによって、地域資源を生かし、新たな価値を生み出す主体的な活動が展開されるとともに、地域の価値に共鳴する人たちの外部からの移住が進んでいます。こうした中で、コミュニティの力の再生に向けて、誰もが必要に応じて活躍の機会を得られる地域運営の新しい仕組みが構築され、地域の課題解決につながるモデル的な取組が始まっています。
- ◆ また、地域の資源と呼べるスポーツを通じて、地域ならではの特色を生かした取組が始まり、参加や交流を通じて、自らの地域に愛着や誇りを持つ人々が増え、地域アイデンティティが高まってきています。
- ◆ さらに、次代を担う子供たちには、学校と地域が連携して、未来を創る人材としての資質や能力を伸ばす機会が確保され、地域に誇りを持ち、将来の担い手として育成される環境が整いつつあります。

《目指す姿を実現するための施策》

協働・連携・交流

① 多様な主体による 自主的・主体的な地域づくり

主な枠組み

- 地域における《つながり力》の強化と人材の育成・ネットワークづくり
- 持続可能な地域運営の仕組みづくり
- スポーツを通じた地域活性化

移住

② 若い世代を呼び込む 地域環境の創造

主な枠組み

- 東京圏等からのU Iターン等の促進
- 地域特性を強みとして生かした受入態勢の強化

教育

③ 地域を誇り未来を創る 人材を育てる教育

主な枠組み

- 地域の次代を担う人材の育成
- 地域の内外から選ばれる魅力ある学校づくり
- 里山・里海体験の推進

① 多様な主体による自主的・主体的な地域づくり

人口減少等が進む中山間地域を支えていくため、地域づくりに取り組む多様な人材の確保や、チーム500の登録者が地域を巻き込み、地域と協働して行う、新たなチャレンジの後押しによる活動の充実を進めるとともに、協働による持続可能な地域運営の仕組みづくりに市町と連携して取り組む。

また、スポーツの持つ様々な力を活用して、地域の活性化や一体感を醸成するため、スポーツを核とした地域づくりを推進する。

主な指標	現状値	目標値
◇ 人材プラットフォーム「ひろしま里山・チーム500」の登録人数	(R4) 598人	(R6) 620人
◇ 地域の資源と呼べるスポーツを活用して地域活性化を図っている市町数	(R4) 8市町	(R6) 12市町

【主な事業】

● 地域における《つながり力》の強化と人材の育成・ネットワークづくり

多様な人材の地域づくりへの活動参画を加速させるため、関心層の拡大に向けた機運醸成を図るとともに、新たな人材の育成や人材プラットフォームを活用した実践者の活動支援、ネットワーク化を推進

■ ひろしま里山・人材力加速事業【一部新規】 32百万円

【地域の担い手の確保】

- ・ 里山資源を生かした取組の好事例の表彰を行う「ひろしま里山グッドアワード」の実施

【地域の担い手の育成】

- ・ 地域づくりのノウハウを座学で学ぶ「ひろしま《ひと・夢》未来塾」(第10期)の開講
- ・ 先輩地域づくり実践者から地域づくりのノウハウを体得する「ひろしま里山づくり学習プログラム」(新規)

【チーム500を活用した活動の活性化】

- ・ 産学金官で構成する「さとやま未来円卓会議」による助言
- ・ 自立的な活動実践に向けたクラウドファンディング(注)活用支援 など

注) クラウドファンディング
インターネット上で多数の人から
資金を募る仕組み

■ 元気さとやま応援プロジェクト 54百万円

- ・ チーム500の登録者が行う、地域に密着した新たな活動の立ち上げに必要な経費を支援

● 持続可能な地域運営の仕組みづくり

人口減少が加速し、小規模・高齢化が進む中山間地域の集落において、多様な主体が連携して取り組む柔軟な地域運営や創意工夫を生かした課題解決の取組を支援

■ 集落対策推進費【新規】 28百万円

- ・ 急速な人口減少と高齢化が進む中山間地域において、住民が安心して暮らし続けていくための集落対策を、住民、住民自治組織、行政等の関係者が一体となって推進する。

〔中間支援機能の構築〕

- ・ 地域住民の話合いや計画づくりを伴走支援する専門人材の育成・派遣
- ・ 集落対策の必要性について意識啓発を図るワークショップの開催

〔生活サービスの確保〕

- ・ 食料や燃料等の生活物資を供給するサービスなどを確保するための持続可能な仕組みづくり

〔アドバイザーボードの構築〕

- ・ 集落対策の取組を客観的に評価し、必要な見直しなどの助言を行う有識者組織の構築

■ 住民自治組織持続可能性創出モデル推進事業 5百万円

- ・ 地域の将来を見据えた課題解決に向けて住民自治組織が行う取組への支援

● スポーツを通じた地域活性化

地域が有する多様なスポーツ資源を生かし、スポーツを核とした豊かな地域づくりを推進

■ スポーツを活用した地域活性化推進事業【一部新規】 12百万円

- ・ 県内各市町の実施するわがまち♥スポーツへの支援
- ・ 「わがまち♥スポーツ」の成果継続・定着に向けての推進体制強化への支援(新規)
- ・ スポーツを活用した地域活性化の取組に向けた機運醸成
- ・ 地域のスポーツ資源を活用した、県民の関心を高める仕組みづくり
- ・ スポーツアクティベーションひろしま(SAH)の組織運営

② 若い世代を呼び込む地域環境の創造

コロナ禍を背景に高まっている地方への移住ニーズを取り込むため、「都市と自然の近接性」という広島らしいライフスタイルを提案し、その実現を後押しすることにより、移住・定住を促進する。

また、市町や関係団体等との連携、移住支援金等の交付などにより、移住者の受け皿づくりをより強化する。

主な指標	現状値	目標値
◇ 移住希望地域ランキング	(R4) セミナー部門 1位 窓口相談部門 6位	(R6) セミナー部門 5位以内 窓口相談部門 5位以内
◇ 県外からのUIターン 転入者数(全域過疎市町)	(R4) 215人	(R6) 296人

【主な事業】

● 東京圏等からのUIターン等の促進

「都市と自然の近接性」などの地域特性を生かした広島らしいライフスタイルの魅力の発信や移住チャットボットによるマッチングなどの取組を推進

■ ひろしまスタイル定住促進事業 149百万円(うち65百万円)

【広島らしいライフスタイルの魅力発信】

- ・ 移住ウェブサイト「HIROBIRO.」の運用・情報提供の充実
- ・ 県内市町及び関係団体との連携による「広島暮らし」の魅力を発信するためのイベント開催
- ・ 移住潜在層へのアプローチと移住を検討している方々の課題解決等を目的としたセミナー形式での情報発信

【移住希望者と地域のマッチング】

- ・ 移住相談に係る総合窓口「ひろしま暮らしサポートセンター」の運営
- ・ 移住検討熟度の向上を促進するための来広支援
- ・ 移住チャットボット「あびいちゃん」による移住熟度・興味関心に応じた移住行動の提案

● 地域特性を強みとして生かした受入態勢の強化

地域における移住の受け皿づくりや市町が取り組む空き家対策の取組を支援

■ (再掲)ひろしまスタイル定住促進事業 149百万円(うち84百万円)

【移住者に対する受け皿づくり】

- ・ 地域における移住相談対応、情報発信の促進など、移住の受け皿づくりの強化
- ・ 移住支援金・起業支援金の交付
- ・ 県内23市町及び関係団体等と構成する交流定住促進協議会への参画

■ 空き家活用検討事業 6百万円

- ・ 空き家バンクHPによる情報発信、市町や地域への専門家派遣 等

③ 地域を誇り未来を創る人材を育てる教育

次代を担う子供たちが、地域への愛情や誇りを持ち、自らの創造力や行動力で、地域の新たな担い手として、これからの時代を切り拓いていく力を身に付けていけるよう、地域や市町と連携して、各学校における地域の特色を生かした教育活動を展開する。

主な指標	現状値	目標値
◇ 地域に貢献しようとする意欲を持っている 中山間地域の県立高校生徒の割合	(R4) 65.1%	(R6) 80.0%

【主な事業】

● 地域の次代を担う人材の育成

中山間地域の次代を担う高校生が、地域・市町と一体となり、地域の活性化に向けた取組を行うことを通して、地域に貢献しようとする意欲の向上を図り、次世代のリーダーとして活躍できる人材となるよう支援

■ 中山間地域の次世代を担うリーダーの育成（非予算）

- ・ 学校、地域関係者、市町によるプロジェクト・チームで作成した地域活性化プランの実施・継続

● 地域の内外から選ばれる魅力ある学校づくり

令和5年度中に策定予定の「今後の県立高等学校の在り方に係る基本計画（第2期）」を着実に推進し、地域の特性や社会のニーズに対応した魅力ある高等学校を整備

また、令和3年度にモデル校を対象に整備した遠隔教育システムを活用することにより、中山間地域等に位置する県立高等学校において、探究的な学びの実現等につながる教育活動を展開

■ 「学びの変革」推進事業【一部新規】 ※一部 82百万円

- ・ 中山間地域の学校における遠隔教育の推進
- ・ 1学年1学級規模校等の活性化に向けた取組に対する支援（一部新規）

（その他の関連事業）

- 小中学校教育環境充実支援事業

● 里山・里海体験の推進

豊かな自然や伝統文化など、中山間地域ならではの特色を生かした多様な体験活動を推進するため、活動内容の充実に向けた市町の取組を支援

■ 「山・海・島」体験活動ステップアップ事業 12百万円

- ・ 地域の資源を活用した体験活動の好事例等の情報を発信
- ・ 体験活動を引率する教職員の旅費を支援

《トピックス》

■ チーム500登録者による地域の元気づくり・つながりづくりが広がっています

【さとやま元気交流会】

三次市、庄原市、江田島市及び府中市において、チーム500登録者や、地域の課題解決に意欲・関心を持つ人材等を集めて、交流イベントを開催しました。

いずれも目標の100人を超える参加があり、各地域の文化や歴史など、地域の魅力や課題等を学習しました。都市と中山間地域における人と人のつながり(交流)も生まれ、地域の元気づくりを進める素地ができました。



三次市



庄原市



江田島市



府中市

【元気さとやま応援プロジェクト】

「ひろしま里山・チーム500」の登録者が、地域を巻き込み、地域と協働して行う新たな活動が展開されています。地域住民同士の交流の拡大や仕事づくりを通じた地域とのつながりも生み出されつつあり、地域の方々からも期待の声が寄せられています。

(地域住民同士の交流の拡大)

主な取組内容	地域の声
子供と地域住民が つながる拠点づくり	空き家が再生されることに期待が寄せられており、地域の人たちから支援・協力の申し出があった。
地域に活気を生み出す イベントの立ち上げ	地域内外から多くの人々がイベントに訪れ、賑わいが創出されたことにより、継続的な開催の要望があった。

(仕事づくりを通じた地域とのつながりづくり)

主な取組内容	地域の声
子供のプログラミング学習 機会の創出	体験会の参加をきっかけに、プログラミング学習に意欲を持つ地域の子供が増えたほか、大人向けの体験会の実施を求める声もあった。
地域住民と協働した 特産品開発	地域の人たちが新しい特産品ができることを楽しみにしており、地域の事業者からは開発の協力の申し出があった。

《トピックス》

■ 地域のスポーツ資源を活用した「わがまち♥スポーツ」により、地域を元気にする取組が進んでいます



県では、各市町の目指す姿の実現に向け、戦略的にサポートする「スポーツアクティベーションひろしま」(SAH)を設置し、市町と連携して、地域のスポーツ資源を「誇れるスポーツ」に磨き上げ、体験し、関することで、地域を元気にしていく「わがまち♥スポーツ」を推進しています。

【主な市町の取組例】

【三次市：女子野球】

県内最大級のスタジアムを活用して、女子野球をきっかけとした地域活性化に取り組むため、令和3年度に日本最大級となる大会を誘致・開催しました。

また、女子野球日本代表合宿や女子野球中学生チーム発足など、同市のこれまでの取組が評価され、令和5年9月13～17日に、「第9回WBSC女子野球ワールドカップグループB」が開催され、日本代表を含む6の国・地域が熱戦を繰り広げました。

ワールドカップでは、大会運営への市民参加や、各国選手との学校交流など、地域が一体となって大会を盛り上げました。



三次市で予選を1位突破した日本代表



選手と交流する三次市内の小学生

【安芸太田町：ウォーターアクティビティ】

国内第2位の高さを誇るアーチ式ダムである温井ダム(龍姫湖)の穏やかな水面を活用し、サップやカヤック、ウェイクサーフィンなど、様々なウォーターアクティビティを体験できる取組を令和5年度から開始しました。

特に、ウェイクサーフィンでは、世界で活躍する国際プロウェイクサーファー参画の元、専門スクールの開校や体験会などのイベントが開催されました。

この取組は、安芸太田町や国土交通省温井ダム管理事務所、民間事業者等が連携し、地域ブランドの醸成や交流人口の増加を目的に取り組んでいます。



ウェイクサーフィン(国際プロウェイクサーファー)



水面の穏やかな温井ダム(龍姫湖)

(2) 夢をカタチにできる 仕事づくり**R6予算額 62.7 億円****目指す姿**

第Ⅱ期 広島県中山間地域振興計画(抜粋)

- ◆ 中山間地域に暮らしながら、働き続けられる環境が維持され、多様な企業や人材が、地域ならではの資源や基盤を生かして、新たな事業にチャレンジしています。
- ◆ とりわけ、中山間地域の基幹産業である農林水産業では、デジタル技術を導入しながら生産性を向上させ、地域資源や雇用労働力を有効に活用しつつ規模拡大に取り組むなど、持続可能な企業経営にチャレンジする担い手が増加しています。
- ◆ 観光面では、サイクリング、カヤックなどの体験や地域で育まれてきた伝統芸能の鑑賞、情緒あふれる古民家での宿泊体験など、中山間地域の資源を生かした観光サービスや観光商品等が充実し、国内外からの多くの観光客が周遊しています。

《目指す姿を実現するための施策》**農林水産業****主な枠組み****① 生産性の高い持続可能な
農林水産業の確立**

- 農業 ～地域の核となる力強い経営体の確保・育成
- 畜産業 ～持続可能な広島和牛生産体制の構築
- 林業 ～森林資源経営サイクルの構築・
森林資源利用フローの推進
- 水産業 ～持続的かつ安定的な水産資源の
生産供給体制の構築
- 持続的な農業生産活動の推進

事業展開・創業支援**主な枠組み****② 地域特性を生かした
事業展開や創業の促進**

- 新たな事業展開に向けたチャレンジ支援
- 中小企業の成長支援
- 雇用機会の創出・就業促進
- 地域資源の販路・消費拡大

観光**主な枠組み****③ 地域資源を生かし、つなげる、
魅力ある観光地づくり**

- 国内外の観光客に向けた
観光資源の磨き上げと周遊促進

① 生産性の高い持続可能な農林水産業の確立

中山間地域において、農林水産業が所得や雇用を生み出すためには、経営力の高い経営体を中心となって、持続可能な生産構造を構築していく必要がある。

そのため、地域の核となる企業経営体の育成や新規就業者等の確保、木材需要の創出や県産材の安定的・効率的な供給体制の構築、かきの安定生産体制の構築や水産資源の回復に向けて、資源管理や漁場環境の整備などに取り組む。

さらに、デジタル技術を活用したスマート農林水産業の実装化等による生産性の向上などに取り組むとともに、G7広島サミットによる広島のパレゼンスの高まりをチャンスと捉え、広島和牛（比婆牛等）や瀬戸内さかななど、県産農林水産物を使った「食」の魅力や価値を、創り、伝える取組を充実させ、ひろしまブランドの強化を図る。

主な指標	現状値	目標値
(農業) ◇ 農業生産額(畜産を除く)	(R4) 707億円	(R6) 732億円
(畜産業) ◇ 広島和牛を肥育する企業経営体の飼養頭数	(R4) 2,201頭	(R6) 2,510頭
(林業) ◇ 経営力の高い林業経営体数	(R4) 9社	(R6) 13社
(水産業) ◇ 海面漁業※生産額800万円以上の担い手生産額〔※いわし類を除く〕	(H30) 7億円	(R6) 7.5億円

【主な事業】

● **農業** ～地域の核となる力強い経営体の確保・育成

農産物の生産額の増加を図るため、経営規模の拡大を目指す経営体の企業経営への転換支援や様々な企業と経営体が連携した新たなビジネスの創発、スマート農業技術を活用した生産性向上の取組を支援

■ **経営力向上支援事業【一部新規】** 106百万円

- ・ 人材育成、予算・実績管理など重点課題の解決に向け専門家を派遣
- ・ 雇成型経営に向けた経営計画の実行のための伴走支援(新規) など

■ **食のイノベーション推進事業** 50百万円

- ・ 経営体と様々な企業が連携した、新たなビジネスを創発するプロジェクトの立ち上げを支援
- ・ 新商品や新サービスの提供に向け、プロジェクト実行計画に基づく新たなビジネスの実現を支援

■ **ひろしま型スマート農業推進事業【一部新規】** 144百万円

- ・ 中山間地域に対応した、スマート農業技術の確立に向けた実証試験の実施
- ・ メーカー等によるコンソーシアムでのカスタマイズ化によるひろしま型農業経営モデルの構築
- ・ 構築した経営モデルの普及に向け、アドバイザーを活用した伴走支援を実施(新規)

● **畜産業** ～持続可能な広島和牛生産体制の構築

持続可能な和牛生産体制の構築に向けて、広島和牛ブランドの付加価値向上に取り組むとともに、乳用牛への受精卵移植による和牛の増産や肥育経営体への安定的な受精卵産子の供給に向けた仕組みの構築等を実施

■ **広島和牛ブランド構築事業** 44百万円

- ・ 広島和牛を使ったメニューの定期提供や料理人と連携した加工品開発等により、高級飲食店での取り扱いを拡大する取組を実施
- ・ 様々な媒体を活用した情報発信や、観光業などとの連携による認知向上に向けたPRを実施

■ **広島和牛経営発展促進事業** 27百万円

- ・ 高い受胎率が期待できる和牛受精卵の供給の実施
- ・ 広島血統子牛の繁殖牛としての保留等に対する支援
- ・ 畜産経営体の経営発展課題を解決するための支援 など

● **林業** ～森林資源経営サイクルの構築・森林資源利用フローの推進

林業・木材産業の成長産業化の実現のため、木材需要の創出対策や県産材の安定的・効率的な供給体制の構築について、川上から川下までの総合的な取組を実施

■ **林業・木材産業等競争力強化対策事業** 301百万円 【2月補正を含む】

- ・ 県産材の安定供給のための搬出間伐、路網整備、高性能林業機械の導入、採取圃の整備を支援
- ・ 県産材の利用拡大に向けた加工流通施設の整備を支援

■ **森林経営管理推進事業** ※一部 133百万円

- ・ 長期的な森林経営に向けて経営改善に取り組むリーディングモデルとなる経営体の育成を支援
- ・ 低コスト再造林技術の確立・普及やコウヨウザンのノウサギによる食害に対する効果的な対策の確立、シカ被害抑制のための捕獲人材の育成等を実施 など

● 水産業 ～持続的かつ安定的な水産資源の生産供給体制の構築

瀬戸内の魚が持つ強みや特長を生かした広島の食のブランド化の取組を推進し、認知・評価を高め、消費拡大につなげることにより、漁業経営の収益性向上を図るとともに、持続的な沿岸漁業を構築

また、デジタル技術を活用したかき養殖の生産安定化及び海面漁業の操業効率化並びに水産資源回復に向けた漁場環境改善、かき殻の有効活用及びミズクラゲの被害軽減に向けた対策等により、かき及び瀬戸内の魚を安定的に供給する体制を構築

■ 水産業スマート化推進事業 39百万円

- ・ かき養殖におけるデジタル技術の活用
- ・ 海面漁業におけるICT漁獲技術の実証及び技術習得に対する支援
- ・ 水産資源の回復に向け、海底耕うん後の環境改善効果の検証などの実施

■ 瀬戸内さかなブランド化推進事業 20百万円

- ・ 季節の魚を満喫できるコース料理を提供するモデル的な和食店の拡大
- ・ 瀬戸内さかなの魅力に触れる広島周遊モデル等の商品開発
- ・ 瀬戸内さかなのブランド化に向けた情報発信及び連携体制の強化

■ かき殻有効活用対策推進事業【一部新規】 53百万円

- ・ 海砂採取跡地への活用に向けた試験施工や費用積算などの実施(新規)
- ・ かき殻を用いて試験的に造成した増殖場について、水産生物の増殖効果の現地調査などの実施
- ・ 底質改善への活用に向けた海域への投入方法等に関するガイドラインを策定(新規)

■ クラゲ被害対策事業【新規】 9百万円

- ・ 効果的な駆除方法を探るため、実態調査の手法や対策の方向性を専門家と連携して検討
- ・ ICTを活用した発生情報の共有と駆除器具との組み合わせによる効率的な駆除方法の実証

● 持続的な農業生産活動の推進

効果的な鳥獣被害防止対策を推進するため、高度な技術を有する市町専任者による戦略的な対策を県域で展開するとともに、持続的な農業生産活動を通じた農地の公益的機能の維持を図るため、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のための活動を支援

■ 鳥獣害に強い集落等育成推進事業 399百万円

- ・ 鳥獣被害対策指導者等の育成や捕獲技術の向上を図るための各種研修等の実施
- ・ 県域での戦略的な鳥獣被害対策の体制構築 など

■ 農業・農村多面的機能支払事業 954百万円

- ・ 持続的な農業生産活動を通じた農地の公益的機能の維持を図るため、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のための地域活動や道水路や農村環境の適切な保全活動を支援

● 県産農林水産物のブランド強化

G7広島サミットで高まった広島のプレゼンスを追い風として、広島のおいしいイメージを醸成することにより、ひろしまブランドを強化

■ おいしい！広島推進事業【新規】 100百万円

〔県内における価値向上と県民との共創〕

- ・ 食材や料理の価値・魅力を伝えることができる料理人等の育成
- ・ 特設サイトやSNSを通じた情報発信やキャンペーン等による県民とのおいしい広島の共創

〔県外における広島の食の理解と共感の獲得〕

- ・ 食イベントの開催やSNSを通じた情報発信等による首都圏における広島の食の魅力浸透
- ・ HIT(一般社団法人広島県観光連盟)等と連携した海外への情報発信

■ (再掲)広島和牛ブランド構築事業 44百万円

- ・ 広島和牛を使ったメニューの定期提供や料理人と連携した加工品開発等により、高級飲食店での取り扱いを拡大する取組を実施
- ・ 様々な媒体を活用した情報発信や、観光業などとの連携による認知向上に向けたPRを実施

■ (再掲)瀬戸内さかなブランド化推進事業 20百万円

- ・ 季節ごとの瀬戸内さかなを満喫できるコース料理等を提供する店舗を拡大する取組を実施
- ・ 瀬戸内さかなの魅力を生かした商品開発
- ・ 瀬戸内さかなのブランド化に向けた情報発信及び連携体制の強化

② 地域特性を生かした事業展開や創業の促進

事業所や商店の閉鎖により就業の場が減少している中山間地域において、コロナ禍で広がっているリモートワーク等の働き方の変化を追い風に、サテライトオフィスの誘致促進や中小企業による外部人材導入の取組を支援する。

主な指標	現状値	目標値
◇ 行政・経済団体・金融機関等連携による「オール広島創業支援ネットワーク」を利用した年間創業件数（全域過疎市町）	(R4) 12件	(R6) 現状水準を維持
◇ 外部人材を活用する中小企業数（全域過疎市町）	(R4) 7社	(R6) 35社

【主な事業】

● 新たな事業展開に向けたチャレンジ支援

企業のサテライトオフィスの誘致や即戦力となる専門人材の確保に取り組む市町を支援するとともに、「オール広島創業支援ネットワーク」を通じて、意欲ある人材の創業や新たな事業展開を支援

■ チャレンジ・里山ワーク拡大事業 40百万円

- ・ 市町が実施する誘致・受入体制の強化等に対する支援
- ・ 地方進出に意欲を持つ首都圏企業とU・Iターン希望者とのマッチング など

■ 創業環境整備促進事業（県内全域を対象とする関連事業）

- ・ 「オール広島創業支援ネットワーク」を通じた、創業から創業後の成長までの切れ目ない包括支援
- ・ ひろしま創業サポートセンターを軸としたハンズオン型の創業支援

● 中小企業の成長支援

中山間地域において、人材不足などの課題を抱える中小企業が、外部人材を活用して自社の経営課題に継続的に取り組んでいくための意識啓発の取組を推進
また、活用促進を図るため、活用モデル創設等に向けた市町の取組を支援

■ 中山間地域外部人材活用支援事業 9百万円

- ・ 外部人材の効果的な活用に向けた市町が主催するセミナーへの講師の派遣
- ・ セミナー参加企業に対する外部人材活用に向けたフォローアップ
- ・ 外部人材の活用モデル創設に向けた市町の取組を支援

■ 中小企業イノベーション促進支援事業【一部新規】（県内全域を対象とする関連事業）

- ・ 専門家チームによる課題解決や成長プラン策定支援等、企業の課題に応じた伴走支援
（一部新規）
- ・ データの分析・活用方法やイノベーションを創出する組織づくりのための学びの場の提供

● 雇用機会の創出・就業支援

中山間地域への企業誘致を促進するため、当地域への立地企業に対する雇用奨励金を拡充する市町への支援等

■ 企業立地促進対策事業 ※一部 181百万円

- ・ 市町が中山間地域で雇用奨励金制度を拡充した場合に、支援額の一部を補助（市町補助）
- ・ 中山間地域における、企業人材転入助成の対象者要件の緩和及び助成率のかさ上げ など

● 地域資源の販路・消費拡大

中山間地域の中小企業等の販売力強化に向け、商工会等を通じた商品開発などの経営改善を支援

■ 小規模事業経営支援事業費補助金（県内全域を対象とする関連事業）

- ・ 商工会等が行う小規模事業者の経営改善や中小企業振興対策に対する支援

③ 地域資源を生かし、つなげる、魅力ある観光地づくり

里山・里海の豊かな自然や伝統文化などの魅力を通じた、中山間地域ならではの価値を提供するため、観光客の滞在や周遊につながる観光プロダクトの開発に取り組むとともに、国内外の観光客が、快適かつ安全安心に、周遊観光を楽しむことができるよう、ストレスフリーな受入環境の整備等に取り組む。

主な指標	現状値	目標値
◇ 年間総観光客数（全域過疎市町）	(R4) 1,240万人	(R6) 1,709万人 (令和4年目標と同水準を維持)

【主な事業】

● 国内外の観光客に向けた観光資源の磨き上げと周遊促進

観光の枠にとらわれない幅広い事業者間連携による付加価値の高い観光プロダクトの開発や、観光地における快適なトイレの整備等の受入環境整備を促進
また、周遊促進に向け、隣県との共同事業やスキー場を活用した情報発信等を実施

■ 観光地ひろしま推進事業 ※一部 149百万円

- ・ サミット開催で関心が高まった広島食や平和等を重点テーマとした、付加価値の高い観光プロダクトの開発
- ・ 事業者等が行う観光プロダクト開発への助成や、観光以外の異業種も含む幅広い事業者に対するサポート機能の充実・強化

■ おもてなしトイレ整備事業 ※一部 93百万円

- ・ 観光地におけるおもてなしトイレの整備

■ 広島県観光事業振興負担事業 ※一部 12百万円

- ・ 広島県・島根県において、広域周遊観光の促進を図るための共同事業の実施
- ・ 関係市町及び県内スキー場と連携した雪山誘客のための情報発信やイベント等の実施

《トピックス》

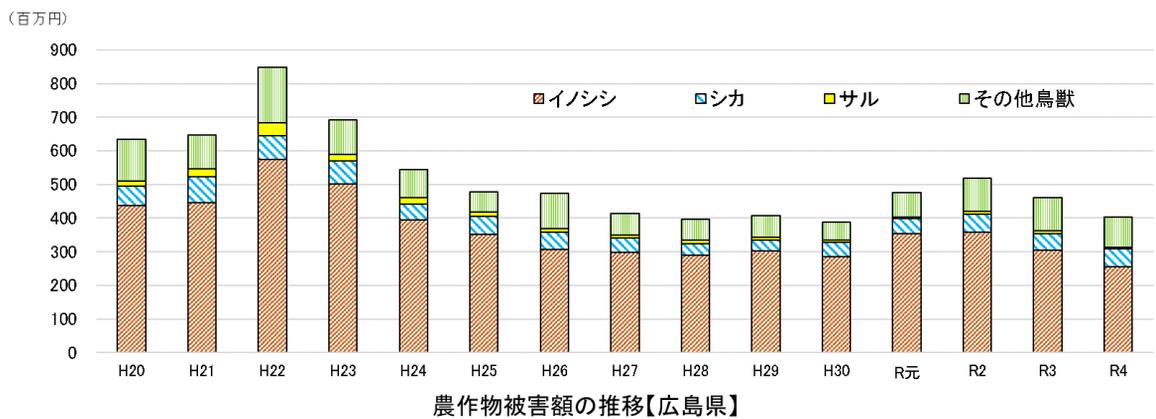
■ 全国初！県域で鳥獣害対策に取り組む「中間支援組織」を設立しました

令和5年9月、鳥獣対策専門事業者を中心としたプロフェッショナル組織(以下「中間支援組織」という。)を、全国に先駆けて設立しました。

【設立の経緯】

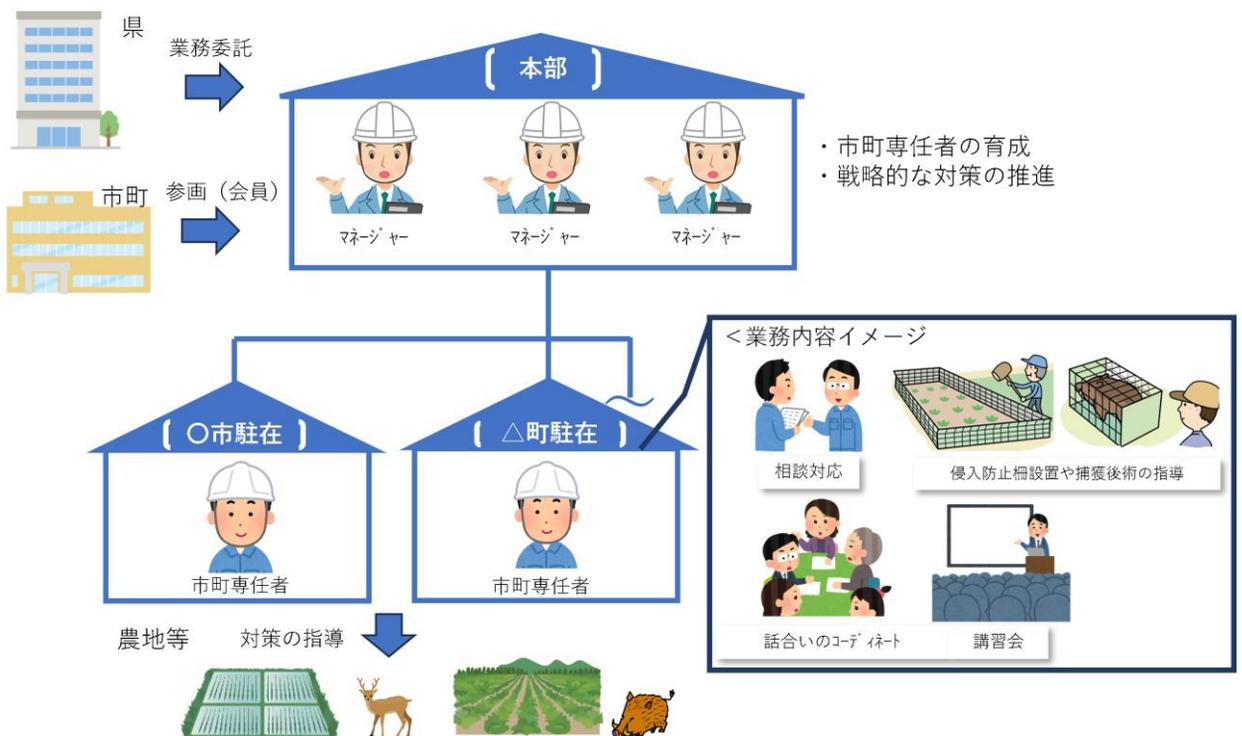
県内では「環境改善」、「侵入防止」及び「加害個体の捕獲」といった総合的な鳥獣害対策を推進してきた結果、被害額はピーク時(平成22年度)と比較して半減したものの、近年は下げ止まり傾向となっています。

また、これまでの市町が主体となった取組では、技術の蓄積が図りにくいことに加え、広域的な対策の展開が困難となっています。



【中間支援組織の目指す姿とイメージ図】

技術を有した中間支援組織の専門職員が、各市町に拠点を置き、県域で効果的な鳥獣害対策に取り組むことにより、着実に被害低減に取り組める体制の構築を目指します。



《トピックス》

■ G7広島サミットで、県産農林水産物が数多く提供されました

【広島サミットでの県産食材の活用推進と魅力発信】

令和5年5月に開催された、広島サミットにおいて、首脳会議などの主要行事に加え、各種関連行事においても数多くの県産食材が提供されました。



ワーキング・ランチ
広島県産メバル・レモンなど



ワーキング・ディナー
比婆牛、広島県産牡蠣など

国際メディアセンターでは、広島和牛や牡蠣などの試食を提供し、国内外の報道関係者等に対して広く県産食材の魅力を発信しました。



瀬戸内さかなの魅力発信



広島和牛(比婆牛・神石牛・広島牛)の試食

■ 広島のおいしいイメージのさらなる醸成につなげます

広島サミットで高まった広島のパレズンスを追い風として、本県の豊かな自然環境に育まれた多彩な食資産を活かし、瀬戸内の四季との相乗効果で、その価値・魅力をさらに高め、県内外から広く共感を獲得することで、広島のおいしいイメージを醸成し、ひろしまブランドの強化を図ります。



A Taste of HIROSHIMA

<https://oishii.hiroshimakensan.org>

(3) 安心を支える **生活環境** づくり

R6予算額 **32.7 億円**

目指す姿

第Ⅱ期 広島県中山間地域振興計画(抜粋)

- ◆ 医療・介護の資源に限りがある中で、安心して質の高い医療を受けることができるよう、基幹的なへき地医療拠点病院が中心となり、他の中小規模の医療機関への医師派遣や広域的な人材育成などを通じた地域の医療機関のネットワークの構築、デジタル技術を活用した診療支援等により、医療提供体制の強化が進んでいます。
- ◆ また、介護を必要とする人も、住み慣れた身近な地域で安心して暮らすことができるよう、要介護者の状態に応じて、地域の医療・介護関係者が連携した最適な組み合わせで、在宅医療や介護サービスなどが提供されています。
- ◆ 地域や関係団体、企業、行政が連携して、日常生活に直結する様々なサービスについて、デジタル技術を活用して効率的に提供するための仕組みづくりが進み、スマートな里山づくりに向けたモデル的な取組が中山間地域全域に広がり始めています。
- ◆ とりわけ、交通アクセスについては、広域的な道路網と地域内の交通基盤が整備され、地域と都市を結ぶ広域幹線交通が維持されているとともに、新たな交通サービスの普及と地域の実情に応じた交通再編が進み、買物や通院等の日常生活の移動が確保されています。
- ◆ ネウボラを通じた子供や子育て家庭を支援する環境の構築に向けて、ほぼ全ての市町にネウボラの拠点が設置され、子育て家庭に関わる関係機関と市町のネウボラ拠点との間において、必要な情報が共有されています。
- ◆ 里山・里海の豊かな自然環境や水源かん養などの機能が、引き続き、維持・保全されています。また、災害を未然に防止し、局地的豪雨や地震、高潮等による災害時の被害を最小限にするための防災施設の整備が計画的に進むとともに、災害から命を守るための行動が実践されています。
- ◆ また、新型コロナ等による健康危機事例を踏まえ、平常時から健康危機の発生を未然に防止するための監視業務が適切に行われるとともに、緊急事態に備えた医療提供体制など、健康危機に適切に対応するための仕組みが構築されています。

《目指す姿を実現するための施策》

医療・介護

① 地域医療・介護 提供体制の確保

主な枠組み

- 医師等医療従事者の確保・育成
- 医療連携体制の維持・強化
- 地域包括ケア体制の確立

居住環境

② 地域特性に応じた 居住環境の整備

主な枠組み

- デジタル技術を活用した暮らしの向上
- 持続可能な生活交通体系の構築
- 社会環境の変化に対応したライフラインの維持

子育て支援

③ 子育て環境の充実

主な枠組み

- 妊娠期からの切れ目のない見守り・支援の充実
- 子供の居場所の充実

環境保全

④ 里山・里海の環境保全

主な枠組み

- 森林の公益的機能の維持・発揮
- 廃棄物の適正処理と
海洋プラスチックごみの流出防止

危機管理

⑤ 危機対処能力の向上

主な枠組み

- 災害対処能力の向上
- 健康危機対応能力の強化

① 地域医療・介護提供体制の確保

高齢化が進む中山間地域の医師不足の状況を踏まえ、地域に必要な医療体制を確保するため、若手医師の確保などに取り組むとともに、無医地区等への巡回診療など、へき地医療等の医療提供体制の維持・確保を図る。

また、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援のサービスが切れ目なく一体的に提供される地域包括ケア体制を構築する。

主な指標	現状値	目標値
◇ 医療施設従事医師数 (全域過疎市町)[人口10万人対]	(R2) 200.0人	(R6) 217.1以上

【主な事業】

● 医師等医療従事者の確保・育成、医療連携体制の維持・強化

中山間地域等に就業する医師の確保を図るため、県地域医療支援センター等による医師確保に向けた取組を推進するとともに、無医地区等における安心な医療サービスの提供に向けて、へき地医療拠点病院による巡回診療などにより必要な医療提供体制を確保

■ 地域医療介護総合確保事業 ※一部 594百万円(うち491百万円)

- ・ 広島大学ふるさと枠・岡山大学地域枠の医学生への奨学金の貸付
- ・ 広島大学医学部寄付講座の運営支援
- ・ 地域医療支援センター等による医師確保 など

■ 地域医療体制確保事業(へき地医療等) ※一部 61百万円

- ・ へき地医療拠点病院の機能連携及びへき地診療所の運営への支援

● 地域包括ケア体制の確立

高齢化や医療、介護の社会資源等の地域特性に応じた地域包括ケア体制を構築

■ (再掲)地域医療介護総合確保事業 ※一部 594百万円(うち103百万円)

- ・ 地域包括ケアシステムの質の向上に向けた、人材育成・アドバイザー派遣等の重点的な市町支援

② 地域特性に応じた居住環境の整備

日常生活に直結する様々な分野にデジタル技術を積極的に取り込むことにより、中山間地域における暮らしを持続可能なものにするための市町の取組を支援する。

また、中山間地域における生活交通は日常生活に不可欠なことから、国や市町と連携して幹線的なバス路線や航路等の維持・確保を図るとともに、デジタル技術を活用したMaaS（注）など新たな交通サービスの導入に向けた支援を行う。

注）MaaS（マース）（Mobility as a Service）

出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段をシームレスに一つのアプリで提供するなど、移動を手段としてではなく、利用者にとっての一元的なサービスとして捉える概念

主な指標	現状値	目標値
◇ デジタル技術を活用した課題解決モデルの創出	(R4) 8件	(R6) 10件

【主な事業】

● デジタル技術を活用した暮らしの向上

生活に身近な分野において、中山間地域の課題解決に資する、デジタル技術を活用した新たなサービスを導入しようとする市町を支援し、中山間地域における取組モデルを創出するとともに、全県的なDXを推進

■ デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業 100百万円

- ・ 事業の実装に向けた、市町の課題分析や成果測定指標の設定等に係る伴走支援
- ・ 地域の枠を超えて生活課題解決のモデルを他地域に展開していく事業の創出
- ・ デジタル技術を活用したサービスを通じて、身近な生活課題等の解決を図る市町の実装に向けた取組を支援

■ 広島県デジタルトランスフォーメーション推進事業【一部新規】

（県内全域を対象とする関連事業）

「広島県DX加速プラン」に基づき、民間事業者等に対するDXへの理解・実践意識の醸成やDXの取組を後押しすることにより、全県的なDXを推進する。

- ・ 支援機関（商工会議所や商工会、金融機関など）を中心とした横展開の促進（一部新規）
- ・ ビジネス変革を推進する中核的人材の育成（新規）
- ・ DXの理解・実践意識の醸成 など

● 持続可能な生活交通体系の構築

地域の暮らしや経済活動を支える広域的な生活交通を維持・確保するため、国や市町と連携した路線や航路等の支援やデジタル技術を活用した新たな交通サービスの導入支援

■ 広島型MaaS推進事業【一部新規】 31百万円

- ・ デジタル技術を活用しながら、交通と生活サービスの相乗効果を生み出す取組を実施する市町への支援
- ・ 新たな移動サービスの調査(新規) など

■ 地域公共交通維持確保事業【一部新規】 ※一部 857百万円

- ・ 国や市町と連携した広域的・幹線的なバス路線への支援
- ・ 生活交通を維持するための市町が運航するバス路線等への支援
- ・ 離島や架橋で結ばれた地域の航路への支援(新規) など

■ 鉄道ネットワークを活かした中山間地域の魅力向上事業 20百万円

- ・ 鉄道を核とした地域交通の利便性向上等に取り組む市町を支援
《対象路線》 JR芸備線、JR福塩線

■ 広島県地域公共交通ビジョン推進事業【一部新規】(県内全域を対象とする関連事業)

- ・ 「広島県地域公共交通ビジョン」の目指す姿の実現に向けた、データ整備や人材育成
- ・ 利用促進策の検討及び実施(新規) など

● 社会環境の変化に対応したライフラインの維持

日常生活に不可欠な水道や下水道などの維持・確保を図るため、計画的かつ効率的な整備及び管理を行うとともに、持続可能な運営に向けて広域連携などの取組を推進

■ 水道広域連携推進事業 (県内全域を対象とする関連事業)

- ・ 「広島県水道広域連携推進方針」に基づき、「統合以外の連携」を選択した7市町と具体的な連携方策を検討・実施
- ・ 「広島県水道広域連合企業団広域計画」に基づき、広島県水道広域連合企業団による円滑かつ着実な事業運営の推進

③ 子育て環境の充実

子育て環境は、若い世代の定住を促進する上で重要な要素であるため、中山間地域ならではの豊かな自然環境を活かし、多様化するニーズに応じた質の高い保育サービスの確保・充実を図るとともに、多様な主体の連携によって、どこに住んでいても安心して子育てできる環境づくりに市町と一体となって取り組む。

主な指標	現状値	目標値
◇ 安心して妊娠、出産、子育てができると思う者の割合 (ひろしま版ネウボラを実施している市町)	(R5) 79.6%	(R6) 85.0%

【主な事業】

● 妊娠期からの切れ目のない見守り・支援の充実

すべての子供と子育て家庭が安心して暮らし、子育てができるよう、子供を取り巻く関係機関が連携し、妊娠期からの切れ目のない見守り・支援を行うとともに、児童虐待などの様々なリスクを早期に把握し、リスクが重篤化する前に必要な支援を届ける仕組みを構築

- 子供の予防的支援構築事業 ※一部 47百万円
 - ・ AIを活用した子供の予防的支援の仕組みを構築
 - ・ 紙カルテでの運用が中心の母子保健データをデジタル化するシステムの開発
- ひろしま版ネウボラ構築事業（県内全域を対象とする関連事業）
 - ・ ひろしま版ネウボラの全県展開に向け、市町と理念を共有した上で、あるべき機能や体制を整理した基本型に基づく取組に要する経費等を支援
 - ・ 業務の質の向上を図るため、相談員向けの研修を実施
 - ・ 理念や価値への県民の理解や共感を図るため、戦略的PRモデル事業を実施

● 子供の居場所の充実

豊かな自然環境を活用した体験活動を取り入れた保育・幼児教育の普及を図るとともに、多様な保育サービス等の充実を図るため、認定こども園等の整備、保育士等の人材確保を実施

- 多様な保育サービス充実事業 ※一部 15百万円
 - ・ ひろしま自然保育認証制度に基づく認証団体の支援
- 未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業（県内全域を対象とする関連事業）
 - ・ 保育士人材バンクの運営による潜在保育士等と保育施設のマッチング など

④ 里山・里海の環境保全

森林の有する公益的機能の維持・発揮に向けて、多様な主体による自主的・継続的な森林保全活動を各地域へ拡大させ、県民参加の森づくりを進める。

また、地域の環境の保全に向けて、海ごみの発生抑制や廃棄物の適正処理などを進める。

主な指標	現状値	目標値
◇ 手入れ不足の人工林の年間間伐面積	(R4) 835ha	(R6) 1,040ha
◇ 3品目の海岸漂着物 (ペットボトル、プラスチックボトル、レジ袋)	(R4) 3.3t	(R6) 8.1t

【主な事業】

● 森林の公益的機能の維持・発揮

県民全体が享受している県土の保全や水源のかん養など森林の有する公益的機能を持続的に発揮させるため、県民全体で森林を守り育てる事業を実施

■ ひろしまの森づくり事業 ※一部 956百万円

- ・ 県民生活への影響が大きいと想定される森林の集中的な整備等を実施
- ・ 地域が抱える里山林の課題解決に向けた取組の推進や、地域住民等が里山林を継続して管理できる体制づくりを支援
- ・ 森林資源の利用促進に向けた、木造建築物における県産材利用拡大の推進
- ・ 市町と連携した取組内容や成果の広報による、県民理解の促進 など

● 廃棄物の適正処理と海洋プラスチックごみの流出防止

廃棄物の適正処理のため、人工衛星などのデジタル技術の活用等による不法投棄防止対策の推進や市町が実施する不法投棄防止対策等を支援するとともに、海洋プラスチックごみの流出防止に向け、発生抑制対策の推進や市町が実施する回収・処理の取組を支援

■ 産業廃棄物埋立税活用事業 ※一部（県内全域を対象とする関連事業）

- ・ 市町が実施する不法投棄防止対策等の支援
- ・ 産業廃棄物の不法投棄監視体制の構築・強化

■ 海ごみ対策推進事業 119百万円

- ・ 海ごみ対策プラットフォームの運営
- ・ 参画企業と連携した、プラスチック使用量削減に向けたモデル事業の実施
- ・ 屋外回収拠点の多様化による流出防止対策モデル事業の実施
- ・ 微細マイクロプラスチック共同研究の実施
- ・ 海岸漂着ごみの実態把握調査
- ・ 市町が実施する海ごみ対策への補助

⑤ 危機対処能力の向上

いつ起こるか分からない災害から命を守るため、県民一人一人が自らの判断に基づき、適切な避難行動を実践することができるよう、自助、共助、公助にわたる、より効果の高い被害防止策を実施する。

主な指標	現状値	目標値
◇ 避難の準備行動ができている人の割合	(R4) 8.4%	(R6) 44.0%

【主な事業】

● 災害対処能力の向上

「災害死ゼロ」を目指し、県民一人一人が、災害から命を守るために適切な行動をとることができるよう、県民、自主防災組織、事業者、行政等が一体となって県民総ぐるみ運動を推進

■ 「広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動」推進事業【一部新規】

(県内全域を対象とする関連事業)

- ・ 防災教育を実践する推進員による小学校等での出前講座の実施や、中学校におけるeラーニング教材の展開
- ・ LINE等を活用したマイ・タイムラインの普及促進を図るための広報プロモーションの展開
- ・ 地域防災タイムラインを活用した避難訓練の促進(一部新規) など

● 健康危機対応能力の強化

感染症発生時においても必要な医療サービスが提供できるよう、改正感染症法に基づく平時からの医療機関等との協定を締結するとともに、関係機関が連携して迅速かつ的確な対応を図るための人材養成を目的とした研修会を開催するなど、医療提供体制を充実・強化

■ 感染症予防対策事業【一部新規】 (県内全域を対象とする関連事業)

- ・ 感染症の発生を迅速に把握するための調査や、感染症指定医療機関の運営費を支援
- ・ 協定締結医療機関に対する陰圧室や個人防護具の保管庫の整備等を支援(新規) など

■ 新興感染症対策事業 (県内全域を対象とする関連事業)

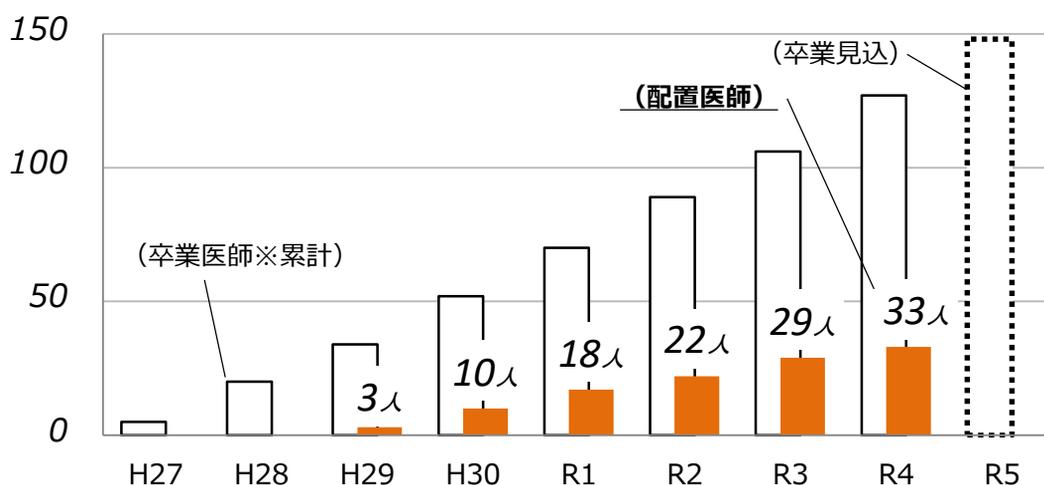
- ・ 感染者の治療に必要な抗インフルエンザウイルス薬の確保
- ・ 感染症危機に対応する人材養成のための研修を開催 など

《トピックス》

■ 若手医師の活躍が広がっています

中山間地域で必要な医療体制を確保・維持していくため、広島大学や岡山大学と連携して確保・育成してきた「地域医療を志す医学生」が、2年間の初期臨床研修を修了後、順次、中山間地域の指定医療機関等での勤務をスタートし、配置医師数も順調に増加しています。

【ふるさと枠医師数（見込み）】



【制度の概要】

開設時期	平成21年度～
種別	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広島大学 ふるさと枠 (R6入学定員: 18名) ・ 岡山大学 地域枠 (R6入学定員: 2名)
特色	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 広島県医師育成奨学金貸与 ➢ 地域医療セミナー等による地域医療マインドの醸成

【地域医療セミナー】

～中山間地域での実習～



■ 往診に同行



■ 内視鏡体験



■ 医療介護の講義



地域医療を志す医学生

《トピックス》

■ デジタル技術を活用した生活課題解決の取組が広がっています

中山間地域に住む県民が安心して暮らすことができる生活環境づくりを推進するため、中山間地域が抱える生活に身近な課題について、デジタル技術を活用して解決するための新たなサービスを導入しようとする市町の取組を支援しています。

※令和5年度の取組市町：4市町（呉市、安芸太田町、大崎上島町、神石高原町2件）

【神石高原町での取組】

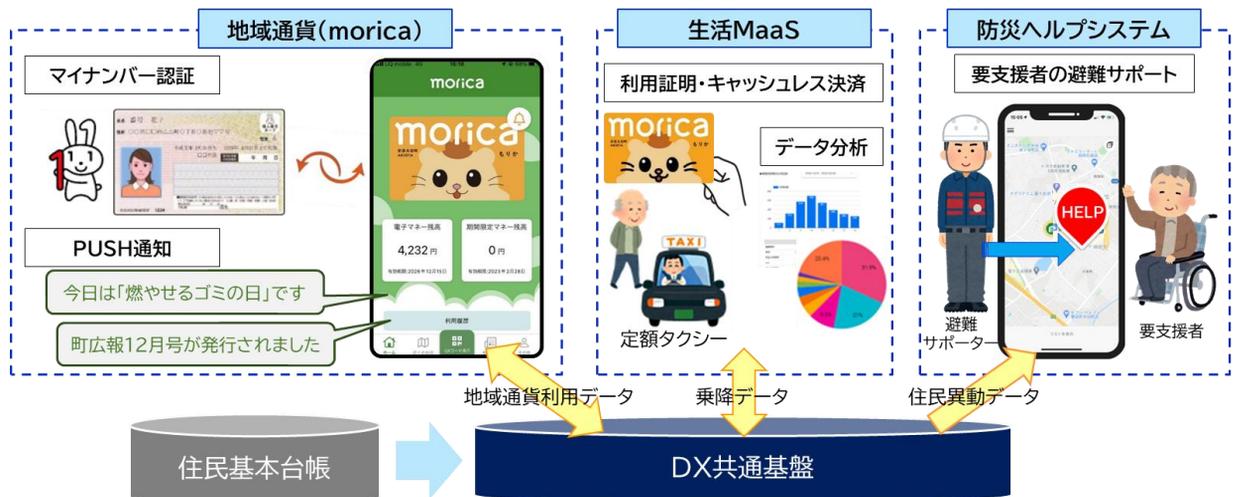
将来的な生活インフラの維持を目指し、買い物支援や鳥獣害対策等にドローンを活用する取組が進んでいます。



神石高原町
イノシシを追い込むために、
超音波を出す機器を設置したドローン

【安芸太田町での取組】

令和4年度に構築したDX共通基盤及び地域通貨の仕組みを、防災や公共交通など多くの分野に活用し、安全で安心な暮らしやすい町の実現に取り組んでいます。



安芸太田町 R5事業概要イメージ

【支援市町（令和5年度分）】 ※採択順

市町	取組内容
1 神石高原町	ヘルスケアアプリ等を用いた健康増進事業
2 安芸太田町	安芸太田町DX共通基盤機能拡張事業 (取組内容は上記のとおり)
3 呉市	デジタルツールを活用した自治会活動推進事業
4 神石高原町	ドローンが飛び交うまち官民協働神石高原町活性化プロジェクト (取組内容は上記のとおり)
5 大崎上島町	どこでも役場窓口開設事業

《参考》

- ✚ 中山間地域の振興に関わりの深い事業(一覧)
- ✚ 県内全域を対象とする関連事業(一覧)

《参考》 中山間地域の振興に関わりの深い事業(一覧)

(単位:百万円)

区分	事業名	新規等	事業費	局		
人びつくり	協働・連携・交流	ひろしま里山・人材力加速事業	一部新規	32	地域	
		元気さとやま応援プロジェクト		54	地域	
		集落対策推進費	新規	28	地域	
		住民自治組織持続可能性創出モデル推進事業		5	地域	
		中国地方中山間地域振興事業		1	地域	
		スポーツを活用した地域活性化推進事業	一部新規	12	地域	
	移 住	ひろしまスタイル定住促進事業		149	地域	
		空き家活用検討事業		6	土木	
	教 育	中山間地域の次世代を担うリーダーの育成		非予算	教育	
		「学びの変革」推進事業 ※一部	一部新規	82	教育	
		「山・海・島」体験活動ステップアップ事業		12	教育	
	小 計			379	計	
	仕事びつくり	農林水産業	先進農業企業参入促進事業		14	農林
			経営力向上支援事業	一部新規	106	農林
			食のイノベーション推進事業		50	農林
新規就農者育成総合対策事業				375	農林	
農地中間管理事業 ※一部				179	農林	
農地集積加速化支援事業				89	農林	
農産物生産供給体制強化事業			【2月補正を含む】	227	農林	
ひろしま型スマート農業推進事業			一部新規	144	農林	
家畜人工授精事業				31	農林	
広島和牛ブランド構築事業				44	農林	
広島和牛経営発展促進事業				27	農林	
重大な動物感染症対策事業			新規	65	農林	
畜産競争力強化対策事業			【2月補正】	15	農林	
森林整備地域活動支援事業				23	農林	
森林経営管理推進事業 ※一部				133	農林	
地域森林計画編成費 ※一部				27	農林	
林業・木材産業等競争力強化対策事業			【2月補正を含む】	301	農林	
水産業スマート化推進事業				39	農林	
クラゲ被害対策事業			新規	9	農林	
夏かき産地育成事業				10	農林	
かき殻有効活用対策推進事業			一部新規	53	農林	
瀬戸内水産資源増大対策事業				2	農林	
瀬戸内さかなブランド化推進事業				20	農林	
栄養塩類対策調査費		13	農林			

(単位:百万円)

区分	事業名	新規等	事業費	局
仕事づくり	集落営農活性化プロジェクト促進事業		11	農林
	ひろしま地産地消推進事業		5	農林
	6次産業化総合支援事業		22	農林
	中山間地域等直接支払事業		2,180	農林
	鳥獣害に強い集落等育成推進事業		399	農林
	おいしい! 広島推進事業	新規	100	農林
	農業・農村多面的機能支払事業		954	農林
	チャレンジ・里山ワーク拡大事業		40	地域
	中山間地域外部人材活用支援事業		9	地域
	企業立地促進対策事業 ※一部		181	商工
	観光地ひろしま推進事業 ※一部		149	商工
	国際サイクリング大会開催費		123	商工
	おもてなしトイレ整備事業 ※一部		93	商工
	広島県観光事業振興負担事業 ※一部		12	商工
小 計			6,275	計
生活環境づくり	自治医科大学関係費		132	健康
	地域医療介護総合確保事業 ※一部		594	健康
	医療型短期入所施設補助事業		2	健康
	地域医療体制確保事業(へき地医療等) ※一部		61	健康
	へき地医療対策費(へき地等巡回診療費)		6	健康
	医療施設整備費補助金(へき地医療拠点病院設備整備等) ※一部		106	健康
	デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業		100	地域
	広島型MaaS推進事業	一部新規	31	地域
	地域公共交通維持確保事業 ※一部	一部新規	857	地域
	鉄道ネットワークを活かした中山間地域の魅力向上事業		20	地域
	交番・駐在所整備事業 ※一部		55	警察
	子供の予防的支援構築事業 ※一部		47	健康
	多様な保育サービス充実事業 ※一部		15	健康
	ひろしまの森づくり事業 ※一部		956	農林
国定公園等整備事業		168	環境	
海ごみ対策推進事業		119	環境	
小 計			3,269	
合 計			9,923	

注)・端数処理の関係で積上げ数値と合計等が異なる場合がある。

・「※一部」と表記されている事業は、全体事業費のうち中山間地域に関わりの深い部分を対象としている。

《参考》 県内全域を対象とする関連事業(一覧)

(単位:百万円)

区 分	事業名	新規等	事業費	局	
人づくり	花と緑の連携推進事業		1	土木	
	外国人材の受入・共生対策事業 ※一部		48	地域	
	地域共生社会推進事業 ※一部	一部新規	22	健康	
	スポーツを活用した地域活性化推進事業	一部新規	84	地域	
	広域公園管理費		339	土木	
	けんみん文化祭開催事業		27	環境	
	地域文化拠点強化事業		11	環境	
	小中学校教育環境充実支援事業		13	教育	
仕事づくり	創業環境整備促進事業		100	商工	
	イノベーション・エコシステム形成事業 ※一部		62	商工	
	中小企業イノベーション促進支援事業	一部新規	199	商工	
	イノベーション人材等育成・確保支援事業 ※一部		95	商工	
	緊急時レジリエンス環境整備事業		25	商工	
	女性活躍促進・仕事と家庭の充実応援事業	一部新規	38	商工	
	人的資本経営促進事業	一部新規	182	商工	
	離転職者等就業・キャリア形成支援事業 ※一部	一部新規	70	商工	
	小規模事業経営支援事業費補助金		2,475	商工	
	観光	観光地ひろしま推進事業 ※一部		624	商工
生活環境づくり	地域医療介護総合確保事業 ※一部	一部新規	6,510	健康	
	高度医療・人材育成拠点整備事業 ※一部	一部新規	413	健康	
	医療資源偏在解消・地域医療体制確保推進事業		22	健康	
	ドクターヘリ事業		321	健康	
	保険者機能強化支援事業		15	健康	
	社会福祉人材育成センター設置事業		14	健康	
	居住環境	広島県デジタルトランスフォーメーション推進事業	一部新規	119	総務
		広島県地域公共交通ビジョン推進事業	一部新規	108	地域
		水道広域連携推進事業		非予算	上下
		生活排水処理対策推進事業		92	環境

(単位:百万円)

区 分	事業名	新規等	事業費	局	
生活環境づくり	子供の予防的支援構築事業 ※一部		1	健康	
	ひろしま版ネウボラ構築事業		176	健康	
	「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト		104	教育	
	コミュニティスクールと地域学校協働活動の一体的推進事業		52	教育	
	子育て支援	地域子ども・子育て支援事業		3,210	健康
		保育対策等促進事業		311	健康
		未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業		118	健康
		子育て支援従事者の育成・資質向上事業		21	健康
		ひろしま子育て応援事業		32	健康
	環境保全	生物多様性保全推進事業		8	環境
		狩猟者育成事業		10	環境
		公園施設維持修繕事業		379	環境
		産業廃棄物埋立税活用事業 ※一部		866	環境
		瀬戸内海環境保全推進事業 ※一部		1	環境
	危機管理	「広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動」推進事業	一部新規	643	危機
		建設技術者等雇用助成事業		20	土木
		防災と福祉の連携による個別計画策定促進事業		22	健康
		感染症予防対策事業	一部新規	245	健康
		新興感染症対策事業		221	健康
		建設分野の革新技術活用推進事業		28	土木

注)・端数処理の関係で積上げ数値と合計等が異なる場合がある。

・「※一部」と表記されている事業は、全体事業費のうち中山間地域に関連する部分を対象としている。

(合計:18,495 百万円)